

令和7年8月26日開会

✱ ✱

令和 7 年 第 3 回

杵築市議会定例会（別冊）

(経営状況報告書)

✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱✱

経営状況報告書

報告第 2 0 号 公益社団法人杵築市地域活性化センターの経営状況について

－ 2 ページ －

報告第 2 1 号 株式会社きつとすきの経営状況について

－ 34 ページ －

令和7年度事業計画書

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

公益社団法人杵築市地域活性化センター

令和 7 年度事業計画書

・基本方針

杵築市の農業は、高齢農家及び兼業農家により支えられた農業であるが、今後も農業従事者の高齢化に伴い離農や規模縮小が予測されるなか、担い手不足が深刻化している。

地域住民は、地域農業の維持管理や農業経営及び将来的な発展、継続を憂慮し、また、地域全体の活性化や集落自体の限界化に不安を抱えており、支援は喫緊の課題である。

こうしたなか、これまで限られた中核農家は、農地所有者の土地保有の志向性の強さにより、農地集積が顕著に進展しないまま推移し、更に一時的投資及び労働者不足等で育ち難い状況にあった。

この様な厳しい状況下で、農家の創意と工夫による経営改善の誘導をするものの、個人的な改善のみでは自ずと限界があった。

このため、この法人は、公益法人として不特定多数の者の利益の増進に寄与することを基本とし、長期展望に立った農地の流動化を推進するとともに、高性能機械や施設に対する投資の軽減、農作業の受委託等の支援、農業の分業化及び都市と農村との交流を実践し、もって効率的かつ生産性の高い農業及び地域活性化の実現を図ることを目的とする。そして杵築市農業の中核となる機関となり、魅力・やりがいのある農業を目指し、支援・振興を図ることとする。

その方策として、農地利用集積円滑化事業並びに、農地保全管理事業並びに、高次元農業推進事業並びに、担い手育成支援事業で構成する公益目的事業を実施する。

また、地域の景観並びに自然・生活環境を保全のため、過疎地域の集落等に対する生活道路維持管理、地域美化活動等の住民サービス等々の取り組みを、収益事業と位置づけ実施する。

実施する多岐にわたる事業は、その受益の大半が、小規模集落等の山間地の狭隘農地、分散農地など条件不利地域であり、作業効率等が極めて悪い。しかし、この法人は、農業福祉的役割を担いながら、地域農業の振興と過疎地域の支援を図ることにより、国土の保全及び自然・生活環境の保全、災害の防止等につながる。ひいては地域全体にその影響が及ぶ重要な役割を担っていると考え、使命として積極的に活動する。

1. 公益目的事業（令和7年度内訳）

一 農地利用集積円滑化事業一

農業生産の基盤となる優良農地を確保・有効活用のため、効率的かつ安定的な農業経営を営むものに対する農地の利用と集積の円滑化を図り、農村地域の秩序ある土地利用に努める。

農地中間管理事業の推進に関する法律の一部改正による農地バンク統合一体化に伴い、農地利用集積円滑化団体として新たな貸付業務などを行えないため、農地バンク事業への権利及び義務の継承を行うとともに、引き続き地域の農地の利用調整役を担い中間管理機構への集積に協力し、面的な農地利用の再編成に努めていく。地域農業経営サポート機構でも、担い手不在地域及び農地相談の大半を占める条件不利地域等では、連携員を中心とした農地の集積を目指し、農地の荒廃化抑制等に努める。

取り扱う事業別では、本年度農地の利用期間満了となる農地所有者代理事業、農地売買等事業は0件であるが、情報収集に努め、中間管理機構への移行・誘導に向け取り組む。

一 農地保全管理事業（農作業受託業務）一

農地保全管理事業の水稲受託作業では、前年に米価が大きく上昇したことで、減少が続いている受託作業にどのような影響が出るか注視し、対応していく。また水稲用コンバインが耐用年数を大幅に超え、修繕費が大きくかさむ状況になっているため、早期に更新が図れるように市と協議を行っていく。

その他受託作業では、近年除草作業依頼が増加しているため、今年度は試験的にラジコン草刈機を導入し、作業効率や適正場所等を検証していく。作業員の高齢化や夏場の猛暑など様々な問題が発生していることから、ラジコン草刈機は今後の事業展開に大きな影響を与えるものと考えられるため、関係機関や業者と密に連絡を取り合いながら、新たな機種選定の参考としていく。また令和5年度に導入したプラソイラ・スタブルカルチについて、土壌改良等に役立てられるように関係機関と連携を図る。

農閑期の周年雇用の問題が出てくることから、今年度も早期に森林組合と連絡を取り合いながら、冬場作業の確保に努める。

一 農作業受委託支援計画（面積基準）一

種 別	前年度実績 見込み(ha)	受託等計画												備 考	
		面積(ha)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
水 稲 準 備 作 業	9.30	12.70	→	→	→										荒田耕起、荒水取り、植代掻き
畦 塗 り	9235m	15000m	→												
田 植 え	16.90	20.00		→	→										うち除草散布13ha、肥料散布5ha
水 稲 収 穫	32.11	34.20					→	→							通常32.2ha、湿2.0ha
農薬散布(麦含む)	243.30	265.50	→				→	→							①70ha、②180ha、麦12ha、大豆3.5ha
転 作 田 等 除 草	3.17	5.60					→	→			→				7レーゾ7、ハヤマナ17、刈払機(715h)
その他農作業支援	3.50	10.50					→	→						→	転作田耕起、深耕P-列-外
土 壌 改 良 材 散 布	17.00	17.00												→	ミナモト 170袋
堆 肥 散 布	16.66	16.66												→	水田散布500袋
森林組合委託業務	3件	4件												→	裾枝払い、ネット張り、植栽作業
林道豊後高田大田線外除草	30000㎡	30000㎡								→					豊後高田山香線、外3路線
竹 林 再 生 事 業	3件	3件												→	

※農作業受委託合計(面積要件のみ) 382.16ha(前実見込比111.8%)

一 高次元農業推進事業 一

高次元農業推進事業の水稲苗では、前年に引き続き培土が値上がりした外、種子についても大幅な値上がりとなったため、価格転嫁せざるをえない状況となった。一方で米の流通価格が大きく上昇したことで、今年度の水稲苗注文にどのような影響が出るか、動向を確認しながら早めに対応していく。

野菜苗では、農家の依頼で共同管理を試験的に実施した高糖度かんしょ苗生産が終了することになった。一方で白ネギ苗注文は依然増加しており、今後の一つの柱と考えられる。ふれあい出荷では消費者の多い店舗と品目選定の協議を行い、今年度については試験的に出荷を行う。花き苗では、毎年開花時期や花色等の

問題が発生していた小菊苗を杵築近郊のみの出荷と限定した。またホオズキ苗では新たな新規就農者から注文があり、久しぶりの注文増となったため、今後も継続して受注できるよう健苗生産に努める。

薬用植物栽培受託では、引き続きキキョウ栽培を中心とした取り組みを行っていくが、前年度から新たにミシマサイコ・カンゾウ・シヤクヤクについても重点品目として試験を行うことになったため、栽培状況や収穫時期等の情報を常に市と共有しながら作業に当たっていく。

－ 種類別生産計画 －

種 別	前年度実績 見込み(本・枚)	受託等計画												備 考	
		単位(本・枚)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
水 稲	47, 011	49, 000	—	—	—	—	→	—	—	—	—	—	—	—	穂30千、稈2.5千、莖2.5千、播7万、畝7千
シシトウ・トウガラシ	5, 558	5, 500	—	→	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→小トウ1500、トガラシ1500、ピーマン2500
白 ネ ギ、 甘 ネ ギ	1, 397, 616	1, 409, 760	—	→	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→白ネギ1, 172, 160、甘ネギ237, 600
タ マ ネ ギ	145, 800	190, 000	—	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	JAおおいだ4万、他15万 100本/束
ブロッコリー、カボチャ	6, 991	23, 900	—	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	—	JAべっぶ日出注文 計23, 900本
野菜苗(ふれあい他)	80, 000	85, 500	—	—	—	—	→	—	—	→	—	—	—	—	→JA注文36500、その他49000
ヤマジノギク(全農)	139, 950	120, 000	—	—	—	—	—	→	—	—	—	—	—	—	150本/枚
小 菊(全農)	76, 350	6, 000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	7～10月咲、寒菊 150本/枚
ホ オ ズ キ(全農)	57, 800	63, 000	→	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	新盆、旧盆、短径生産 100本/枚
花 苗(ふれあい他)	20, 000	27, 740	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	公共機関より注文有 花木6500本
薬 用 作 物 栽 培			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	→	受託作業

※水稲49,000枚(前実績見込比104.2%)、野菜計1,714,660本(前実績見込比104.8%)、花き・花壇苗計216,740本(前実績見込比73.7%)

一 山 香 グ リ ー ン エ コ ラ ン ド 事 業 一

エコランド事業の家畜排泄物処理では、前年度に廃業等により乳牛糞の搬入量が減少したことや副資材で新たな受入れ先から安価な糞殻が入るようになったため、水分調整を行ないやすくなり、品質の維持には一定の目処を立てることができた。糞殻については、今年度以降も同様の納入を確保出来るよう努める。

バラ・フレコン堆肥供給では、肥料・農薬等が高止まりした状態にあり、水田へのバラ堆肥散布は前年同等ほどと見込んでおり、小袋堆肥供給については高い水準で推移すると思われる。供給量を維持しなければ、家畜糞尿受入や品質を維持することが難しくなるため、今後も継続して新たな販路拡大に力を入れる。

エコランド事業においては、事業開始当初から稼働し始めた機械・車輛の老朽化が大きな問題となっている。市に現状は伝えられているが、予算的に厳しい状況にあることから、できる限りのメンテナンスを行ないながら、市との情報共有を図っていく。

一 種類別生産計画 一

種 別	家畜排せつ物処理計画	生 産 量 (D)	種 別	堆肥供給計画
乳 用 牛 糞	3,200 t	3,946 m ³ (D)=A'×製品化率6.2%	バラ堆肥自己取り	550 m ³
繁殖 牛 糞	150 t		バラ堆肥配達	400 m ³
肥 育 牛 糞	1,000 t	(B)	バラ堆肥配達散布	900 m ³
豚 ぶ ん	0 t	副資材使用量	合 計	1,850 m ³
採 卵 鶏 糞	0 t	500 m ³	小袋堆肥自己取り	19,000袋
ブ ロ イ ラ ー 糞	450 t	(C)	小袋堆肥配達	25,000袋
合 計	4,800 t (A)	7,022 m ³ (A')=B+C	合 計	1,760 m ³
		3,610 m ³ (F)=D-E	総 合 計	3,610 m ³

一 山香グリーンエコランド事業計画（数量基準）一

種 別		前年度実績 見込み	受託等計画												備 考
			数量	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
処 理	家畜排せつ物搬入	4,600t	450	500	400	300	300	350	450	450	400	400	400	400	農家戸数:酪3 肥2 繁1 7'03 採卵0
	副資材搬入(刈草)	0m³													
	副資材搬入(モミカサ)	500m³							100	200	100	100			1社より購入(冬季用)7500m³
	堆肥自己取り	480m³	20	10	10	10	10	10	40	10	20	340	30	30	
バ	堆肥配達	350m³	30	20	20	20	20	20	30	40	30	40	50	50	
	堆肥散布	900m³	80	30	70	20	20	30	40	50	200	150	150	40	水稻500m³,花野菜400m³
小	堆肥自己取り	20,000袋	2000	2200	2700	300	100	2000	1600	1500	900	2600	1600	1500	
	堆肥配達	22,000袋	3500	2200	800	800	1200	4000	3000	2500	600	1500	2400	2500	
袋	上記の内供給強化(JA供給)	4,000袋	1000				1000				2000				展示会、大量注文等(配4000)

※搬入処理量4,800t(前実見込比104.3%)、供給:パ71,850³m(前実見込比110.1%)、小袋44,000袋(前実見込比104.8%)

一 担い手育成支援事業 一

地域の実質的な担い手となり活動の核でもある当センターは、担い手不在集落を含む杵築市全域をカバーする、杵築市地域農業経営サポート機構として県知事から認定されている。このため杵築市集落営農連絡協議会（19組織）を中心とする23連携員と杵築市、JA等の各協力関係機関と密に連携をとり、農地利用集積円滑化事業、農地保全管理事業、高次元農業推進事業と多岐に渡る事業を展開している。地域経営体の組織連携化を促進し、中核農家及び営農組織等の育成・支援となる担い手対策等により、農家の労力を補完するとともに、農業機械等への過剰投資の抑制、地域主幹品目の維持・拡大を図り、もって農業所得の向上と生活の安定、さらには地域農業の振興、農地の保全を図っていく。

① 杵築リース農園事業(農地利用集積円滑化事業)

農用地の賃貸借は、リース期間満了をもって随時、中間管理機構への移行、相談・応援態勢を維持する。

2. 収益目的事業（令和7年度内訳）

収益事業の公共施設関連連管理作業では、環境保全美化を主体とし、杵築市から市道日出大田線外主要幹線19路線の除草作業、山香・大田地区における市道の道路補修・支障木伐採等の道路維持関連作業を受託し、また甲尾山公園外公園施設の除草作業やトイレ清掃を実施する。また可能な限り一般住民からの要望に対応できるように努め、特に住民の安心安全を脅かす害虫（蜂）駆除には、迅速に対応できるよう取り組む。

収益事業は、不採算である公益目的事業部門を補うことを目的としているため、積極的な利益増進を図り、また公益部門への人員の補完が行えるよう作業の効率化を図っていくが、特に近年は夏場の暑さが厳しさを増しているため、職員の健康状態を考慮しながら、委託者の期待に応えられるよう作業にあたっていく。

一 公共施設管理に係る受託作業の実施計画 一

種 別	前年度実績 見込(千円)	受託等計画												備 考	
		金額(千円)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
山 香 地 域 市 道 除 草	6, 798	6, 930								→					69, 013㎡(山香18、大田1路線)
甲 尾 山 公 園 外 管 理	8, 232	9, 011												→	除草158, 883㎡(6ヵ所)、トイ清掃外
山 香 地 域 市 有 地 除 草 作 業	3, 003	3, 498												→	54, 950㎡(17ヵ所)
山 香 大 田 地 域 市 道 維 持 管 理	2, 427	2, 530												→	道路維持、側溝清掃等
そ の 他 市 請 負	1, 952	3, 300												→	山香庁舎庭園維持管理、支障木伐採
そ の 他 請 負	906	2, 448												→	蜂駆除100件、外

※請負金額合計27,648,000円(前実見込比118.6%)

収 支 (損 益) 予 算 書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
 会計名 会計全体

(単位：千円)

科 目	予算額(A)	前年度予算額(B)	増減(A)-(B)	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	38	1	37	法人：基本財産30,000千円定期利息
基本財産運用益計	38	1	37	3800.0%
特定資産運用益				
特定資産受取利息	33	2	31	公益：寄付金26,100千円定期利息
特定資産運用益計	33	2	31	1650.0%
受取会費				
正会員受取会費	5,000	5,000	0	市300、JA(山120、杵80)
正会員特別受取会費	1,000	1,000	0	運営費1,000
受取会費計	6,000	6,000	0	100.0%
事業収益				
農地賃借収益	352	755	-403	売買等事業分 山香2戸、杵築3戸
農地手数料収益	50	50	0	杵築リース農園事務手数料
農地利用集積円滑化事業収益計	402	805	-403	49.9%
耕起作業収益	246	216	30	3.2ha 前実 2.4ha
畦塗り収益	1,320	1,320	0	15.0km 前実 9.2km
荒水代掻収益	662	596	66	9.5ha 前実 6.9ha
田植え作業受託収益	1,703	1,577	126	20.0ha 前実 16.9ha
水稻収穫作業受託収益	6,641	5,653	988	34.2ha 前実 32.1ha
農作業人夫使用料	560	560	0	サポート機構連携
薬剤散布収益	11,434	10,309	1,125	水稻250ha 前実228ha
その他農地保全管理収益	15,090	13,558	1,532	林道、多面、森林組合、除草外
農地保全管理事業収益計	37,656	33,789	3,867	111.4%
水稻苗生産収益	35,042	35,719	-677	49,000箱 前実 47,011箱
野菜苗生産収益	10,746	12,330	-1,584	野菜苗(ふれあい)減
花卉苗生産収益	8,149	11,090	-2,941	鉢スネ増・小ネツリ、ヤマツリ減
育苗雑収益	10,452	9,200	1,252	薬用植物試験栽培管理契約増
高次元農業推進事業収益計	64,389	68,339	-3,950	94.2%
堆肥供給収益	19,977	19,531	446	小袋供給増、ペラ・フルコン供給減
受託収益	3,375	3,982	-607	小袋配達減
家畜糞尿処理請負収益	2,640	2,904	-264	搬入量減
エコラント事業雑収益	1,000	1,000	0	
山香グリーンエコラント事業収益計	26,992	27,417	-425	98.4%
杵築リース農園事業収益計				-
公共施設等管理作業収益	27,648	27,715	-67	市有財産・市道維持、市有地・庭園管理増
収益事業収益計	27,648	27,715	-67	99.8%
事業収益計	157,087	158,065	-978	99.4%
受取地方公共団体補助金				
振替：受取地方公共団体補助金	3,264	4,017	-753	指定正味財産からの振替額
受取地方公共団体助成金				
受取補助金等計	3,264	4,017	-753	81.3%
受取利息	105	6	99	預金受取利息
その他雑収益	30	370	-340	自動販売機電気料金外
雑収益計	135	376	-241	35.9%
経常収益計	166,557	168,461	-1,904	98.9%

収 支 (損 益) 予 算 書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
 会計名 会計全体

(単位：千円)

(2) 経常費用 事業費				(公益目的事業、収益目的事業)
(集積)農地賃借費	352	755	-403	
農地集積円滑化事業費計	352	755	-403	46.6%
(保全)諸材料費	4,393	3,759	634	農薬価格上昇
(保全)機械賃借費	198	188	10	ハリ防除:車両レンタル外
(保全)その他作業委託費	4,296	1,951	2,345	ハリ防除委託増、サードHP保守
農地保全管理事業費計	8,887	5,898	2,989	150.7%
(高次)種苗費	5,583	7,858	-2,275	小菊苗購入減外
(高次)肥料費	361	342	19	肥料外
(高次)農薬費	628	891	-263	水稻農薬外
(高次)諸材料費	7,735	6,880	855	水稻培土価格上昇・花き野菜培土外
(高次)委託栽培費				
(高次)出荷経費	991	1,446	-455	小科'出荷費用減、ふれあい手数料外
(高次)試験研究費	50	373	-323	試験栽培費用かんしょ終了
(高次)事業雑費	103	90	13	水稻苗箱洗浄作業委託
高次元農業推進事業費計	15,451	17,880	-2,429	86.4%
(eco)原材料	110	145	-35	副資材(穀殻)
(eco)諸材料費	2,000	1,992	8	小袋用袋
(eco)燃料費	952	981	-29	堆肥化処理燃料:ﾊﾞｲｵD、冬季軽油
(eco)動力光熱費	2,596	2,880	-284	電気料金
(eco)作業委託費	194	184	10	ﾌﾙｺﾝ詰め、配達
(eco)堆肥化経費	36	36	0	脱臭剤:希硫酸
(eco)eco推進活動費	50	48	2	処理料金減額(水分調整協力)、外
(eco)堆肥化雑費	60	60	0	堆肥成分分析
山香ｸﾞﾘｰﾝｴｺﾌｫﾝﾄﾞ事業費計	5,998	6,326	-328	94.8%
杵築ﾘｰｽ農園受託事業費計				-
(公共)請負委託仕入	373	478	-105	芝肥料、殺虫剤外
公共施設等管理事業費計	373	478	-105	78.0%
事業原価計	31,061	31,337	-276	99.1%
(事)給料手当	73,320	73,289	31	常時30人、生業ｱﾙﾊﾞｲﾄ4000h
(事)退職給付費用	2,149	1,986	163	正職員7名
(事)法定福利費	8,515	9,129	-614	
(事)福利厚生費	2,416	2,373	43	
人件費計	86,400	86,777	-377	99.6%
(事)会議費	49	55	-6	
(事)消耗品費	4,003	3,949	54	ﾌｪｰﾌﾞｰﾝ外
(事)宣伝広告費	218	214	4	ｺｰﾎﾟ:試供品、販促品
(事)通信運搬費	789	735	54	各事業:切手、電話料金
(事)図書研修費	737	737	0	資格取得、研修
(事)事務委託費	488	622	-134	税理士顧問料(公・収)、手数料等
(事)租税公課	9,677	9,907	-230	軽油税、印紙税、消費税
(事)会費分担金	65	21	44	各事業協議会等会費
(事)保守修繕費	6,445	6,356	89	各事業機械施設修繕等
(事)保険料	1,409	1,373	36	ハリ動産、自動車、賠償、傷害
(事)水道光熱費	2,677	3,067	-390	各事業:電気、水道
(事)賃借料	1,528	1,145	383	車輛・機械、会計ｼｽﾃﾑ(公・収)
(事)消耗什器備品費	733	1,087	-354	保全、公共:工具・刈払機
(事)車輛費	3,678	3,583	95	各事業:車検・整備、ﾀｲﾅｰ外
(事)施設管理費	739	739	0	電気保安、警備(公)、ｺﾞﾐ(公・収)
(事)燃料費	4,728	5,023	-295	車輛・機械・施設燃料
(事)減価償却費	5,990	6,900	-910	車輛・機械・施設償却
(事)旅費交通費	30	30	0	旅費
(事)雑費	321	347	-26	高次:水源ｸﾞﾗﾑ使用料、外
その他事業経費計	44,304	45,890	-1,586	96.5%

収 支 (損 益) 予 算 書

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
 会計名 会計全体

(単位：千円)

事業費合計	161,765	164,004	-2,239	98.6%
管理費				(法人会計)
(管)給料手当	1,031	534	497	算出基礎:従事 合計30人体制
(管)法定福利費	183	95	88	
(管)福利厚生費	108	119	-11	
人件費計	1,322	748	574	176.7%
(管)会議費	36	33	3	理事会・総会費用
(管)消耗品費	181	128	53	事務消耗品
(管)通信運搬費	105	105	0	切手、電話料金
(管)図書研修費	66	60	6	図書、公社研修費、外
(管)事務委託費	1,004	939	65	税理士(法)、社労士顧問料
(管)租税公課	6	32	-26	収入印紙、外
(管)会費分担金	53	52	1	農業公社協議会、安全運転管理
(管)保守修繕費	65	74	-9	複合機、会計システム保守、セキュリティ
(管)保険料	7	24	-17	傷害保険、自動車保険
(管)水道光熱費	112	132	-20	事務所:水道、ガス、電気
(管)賃借料	622	585	37	会計システム(法)、防犯カメラ
(管)消耗什器備品費	50	125	-75	パソコン、周辺機器
(管)車輛費	50	150	-100	整備費
(管)施設管理費	209	209	0	警備保障(法)、ゴミ収集(法)、外
(管)燃料費	111	105	6	自動車
(管)旅費交通費	114	114	0	役員費用弁償
(管)支払利息	19	15	4	短期借入金利息
(管)雑費	30	30	0	
その他管理費計	2,840	2,912	-72	97.5%
管理費合計	4,162	3,660	502	113.7%
経常費用計	165,927	167,664	-1,737	99.0%
評価損益等調整前当期経常増減額	630	797	-167	79.0%
当期経常増減額	630	797	-167	79.0%
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
その他の経常外収益計				
経常外収益計				
(2) 経常外費用				
経常外費用計				
当期経常外増減額				
税引前当期一般正味財産増減額	630	797	-167	79.0%
法人税、住民税及び事業税	315	177	138	
当期一般正味財産増減額	315	620	-305	50.8%
一般正味財産期首残高	131,440	130,820	620	100.5%
一般正味財産期末残高	131,755	131,440	315	100.2%
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金(指)	1,149		1,149	乗用植物栽培ベンチ
受取補助金等計	1,149		1,149	-
一般正味財産への振替額	3,264	4,017	-753	81.3%
当期指定正味財産増減額	-2,115	-4,017	1,902	52.7%
指定正味財産期首残高	74,479	78,496	-4,017	94.9%
指定正味財産期末残高	72,364	74,479	-2,115	97.2%
III 正味財産期末残高	204,119	205,919	-1,800	99.1%

令和6年度

事業報告書

自 令和 6年4月 1日
至 令和 7年3月31日

豊かな村づくり



写真：竹粉碎機リース事業【杵築市役所からの受託業務】

公益社団法人 杵築市地域活性化センター

主 な 活 動 報 告

年	月	日	活 動 内 容
令和6年	4月	16日	ヤマシノギク親株苗引取(県花きグループ)
		17日	白萩苗納品開始(JAおおいた東部エリア)
	5月	4日	田植え受託作業開始
		20日	ヤマシノギク苗挿し芽作業開始
		23日	監事会(令和5年度会計等監査)
		29日	杵築市農業再生協議会監事会
		30日	理事会
	6月	12日	杵築市農業再生協議会総会
		17日	ヤマシノギク苗納品開始
		25日	定時社員総会
		28日	東部地区水田農業研究会(第1回)
	7月	18日	水稻無人ヘリコプター防除1回目開始(～8/6迄)
	8月	9日	ブロッコリー播種作業
		16日	水稻無人ヘリコプター防除2回目開始(～9/6迄)
		20日	ホオズキ播種作業
		22日	早期水稻収穫受託作業開始
		26日	竹粉碎機納品(杵築市役所より管理業務受託)
		28日	職員採用試験
	9月	4日	東部地区水田農業研究会(第2回)
		4日	キャニコム草刈機安全講習実演会 (杵築市地域農業経営サポート機構協賛)
		6日	大分県市町村農業公社情報交換会(県北地区4公社)
		10日	ブロッコリー苗納品開始(JAべっふ日出)
		17日	タマネギ播種作業開始(極早生、早生)
		30日	監事会(活性化センター、山香グリーンエコランドR5年度上半期棚卸)

主 な 活 動 報 告

年 月 日	活 動 内 容
令和6年 1 1 月 7 日	タネ苗(極早生)納品開始
1 2 日	監事会(令和6年度上半期会計等監査)
2 2 日	大分県花き種苗供給連絡協議会
2 7 日	令和7年度予算に係る各種団体との意見交換会 (杵築市議会産業建設常任委員会)
1 2 月 2 日	竹粉碎機貸出開始
1 0 日	土壌改良材(水田堆肥)散布開始
1 2 日	土壌改良材(水田ミネルG)散布開始
1 7 日	理事会
1 8 日	杵築市集落営農連絡協議会通常総会
2 0 日	カボチャ苗播種作業開始
令和7年 1 月 1 5 日	オアシス苗挿し作業開始
2 1 日	杵築市農業再生協議会監事会
3 0 日	杵築市農業再生協議会臨時総会
2 月 1 7 日	杵築市集落営農連絡協議会研修会
2 5 日	東部地区水田農業研究会
2 5 日	オアシス苗(新盆分)納品開始
3 月 1 0 日	公益法人制度改正に関する説明会
1 1 日	理事会
1 2 日	オアシス苗(旧盆分)納品開始
1 9 日	労働に関する勉強会(渡邊社労士)
2 4 日	水稻苗播種開始
2 4 日	小菊(7月咲)納品開始
2 8 日	臨時総会、理事会
3 1 日	監事会(活性化センター、山香グリーンエコランドR6年度棚卸)

【事業報告】

－ 総 括 －

農業・農村を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化並びに後継者不足が進行し、また肥料原料等生産コストの増大や異常気象の多発等、様々な要因が重なっているが、今年夏頃から米価が急激に上昇し続け、政府は様々な対策を講じているものの、依然止まる気配が見られない。農家にとってはチャンスとも捉えられるが、一時的なものになるのか、不透明な部分もあるため、次年度に向けては判断に迷う情勢になっている。

事業面では、**公益目的事業の農地利用集積円滑化事業**においては、新規相談や賃借期間の終期到来分については、農地中間管理機構への移行・誘導を中心に業務を推進した。

農地保全管理事業の水稲作業においては、台風10号や刈取時期後半の天候を気にした駆け込み注文が相次いだこともあり、大幅な作業増となった。また森林組合作業が冬場の農閑期に加え、年度当初にも受託することができ、作業の確保を図れた。下期より市から請け負った竹粉碎機管理・貸出業務委託では、12月から6件の貸出を行った。また夏場の除草作業も年々増加傾向にあるが、職員の高齢化や猛暑日の頻発等様々な要因により作業効率を上げることが難しい状況になっているため、次年度には試験的にラジコン草刈機を導入し、作業能力や適正場所等の検討を行う。

高次元農業推進事業の水稲苗では、減少が続く食用米では前年比95.9%となったが、飼料用米では前年比101.2%となり、水稲全体では前年比96.6%、枚数で1650枚ほど減少した。

薬用植物栽培試験では、これまでと同様にキキョウを中心とした作業を行い、堀上面積は拡大されたが、今年度も一部圃場で生育不良の規格外品が出たため、前年度とほぼ同等の製品量であったが、大きなサイズで出荷できる生薬比率は高くなった。またキキョウに加え、新たにミシマサイコ、カンゾウ、シャクヤクについても重点品目として注力していくこととなった。

花卉苗では、今年度3月から出荷する小菊7月咲きから杵築近郊のみの出荷に限定したため、出荷量は前年比76.1%と大幅に落ち込んだ。一方でホオズキ苗は新規就農者からの注文があり、前年比116.3%と増加した。野菜苗では春出荷のカボチャ苗が出荷時期の関係で前年比73.9%と大きく落ち込み、白ネギ・甘ネギ苗も前年比81.4%と減少した。

山香グリーンエコランドでは、年間通しての搬入量が前年比85.4%と落ち込んだが、数年間搬入量が過剰であったため、適正量に戻ってきたと考えられる。今年度は副資材であるモミガラを順調に調達できるようになったため、品質の維持に繋げることができた。供給のバラ・フレコン堆肥は前年度に市が化学肥料低減定着対策事業に取り組み、水田用堆肥の注文が大幅に増加したため、今年度は前年比74.1%と大きく落ち込んだ。小袋堆肥は前年比94.7%と減少したが、依然高い水準をキープできている。

収益目的事業の公共施設関連管理作業において、市有地除草作業では3カ所作業場所が増加した。一方で害虫駆除作業は28件となり、件数ベースで前年比27.2%と大幅に落ち込んだ。

経営面では、流動比率は951.8%であり理想水準を満たしている。棚卸資産では、公共施設管理事業部門の消耗品でチップソーのセール時期が次年度に変わり、購入時期を変えたため大幅に減少した。一方で、エコランド部門では仕掛品・製品ともに在庫量は減少したものの、搬入量減少に伴う製造原価の上昇により、仕掛品・製品ともに増加し、棚卸資産全体では前年比101.8%となった。

固定資産の特定資産では、減価償却に加え、機械・設備等取得資金を使い固定資産を購入したため、特定資産合計は前年比85.3%と減少し、一方でその他固定資産は軽トラックや催芽ポンプなどの固定資産を計上したため、前年比229.0%と大幅に増加し、固定資産合計は前年比93.4%と減少した。このため資産合計は514万円減少し、前年比98.0%の2億4,687万円となった。

これに対し、流動負債の事業未払金では、リース農園事業で未収金と未払金を相殺したことや公共施設管理事業部門でチップソーの購入時期を次年度にしたことにより前年比84.6%と減少した。また未払金でもエコランドの保守修繕費や小袋用袋等の支払い等で減少したため、前年比32.3%と大きく減少した。そのため、負債合計は215万円減少し、前年比95.0%の4,054万円となった。

損益の収益では、農地保全管理事業の水稲収穫作業では台風10号や収穫後半時期の天候を気にした動きにより、前年比147.1%の増収となった。またその他農地保全管理作業では年度当初・年度末に森林組合からまとまった作業が入ったため増加し、農地保全全体では前年比115.8%と増加した。高次元農業推進事業の水稲苗では、培土が大幅に値上がりしたため、単価の見直しを行い、枚数は減少したが収益は増加した。野菜苗は全体的な減少が見られ、花卉苗ではホオズキ苗等が増加した。また薬用植物の契約では堀取面積拡大に伴う調整作業の増加が見込まれたため、増額された。そのため、高次元農業全体では前年比105.1%と増加した。エコランド事業では、前年に市が取り組んだ化学肥料低減定着対策事業がなくなり、バラ・フレコンが前年比83.7%と減少し、それに伴う運搬・散布作業も前年比87.4%と減少した。また家畜糞尿処理についても減少したため、エコランド全体では前年比94.3%と落ち込んだ。公共施設管理事業では、一部契約で作業箇所が増えたことや人件費や燃料費の高騰に伴い、契約額が上昇し収益増となった。一方でその他作業である害虫駆除は件数ベースで27.2%と大きく落ち込み、公共施設管理全体では前年比103.8%となった。

事業雑収入や受取補助金等についても大きく落ち込んだが、事業収益でカバーすることができ、これらを合算した経常収益計は、前年比101.3%の1億5,701万円となった。

費用のうち、事業原価費の農地保全管理事業では、前年の墜落により無人ヘリコプターを失ったため、1回目の薬剤散布作業は機体をリースして対応し、

2 回目はほぼ全体の面積を再委託したため、農地保全全体では前年比 1 2 3 . 4 % と増加した。高次元農業推進事業では水稻用培土に加え、野菜苗・花卉苗で使用する培土も値上がりしたため、諸材料費が増加した。一方でエコランド事業ではバラ・フレコン散布や家畜糞尿搬入量の減少に伴い作業量が減少したため、活性化センターへの作業委託料が減少した。このためこれらを合算した事業原価計は前年比 1 0 1 . 3 % と増加した。

人件費のうち給料手当については、1 0 月に大幅な最低賃金の引き上げが実施されたことや前年よりも賞与を増額させたため、前年比 1 0 5 . 0 % と増加した。これに合わせて社会保険料等も上がったため、人件費計は前年比 1 0 4 . 8 % と増加した。

その他事業費では、農地保全管理事業やエコランド事業で保守修繕費が大幅に減少した。一方で、事業収益が増えたことで消費税の支払いも増え、租税公課が増加した。エコランド事業では収益は減少したが、それ以上に保守修繕費等の費用が大きく減少したため、差額が前年比 1 8 7 . 4 % となり、支払寄付金が増加した。これらの事業費に管理費を合算した経常費用計は、前年比 1 0 0 . 8 % の 1 億 5 , 5 3 2 万円となった。

そして認定法 1 8 条の規定により、収益事業等から生じた利益の 5 0 % を公益目的事業会計に繰入処理を行うため、収益事業から 2 6 6 万円を公益目的事業に繰入し、それから法人税等の税を引いた当期一般正味財産増減額は 1 0 3 万円となった。一般正味財産に指定正味財産を加えた正味財産期末残高は前年比 9 8 . 6 % で、2 9 8 万円減少となる 2 億 6 3 3 万円、自己資本比率 8 3 . 6 % となった。

今年度の当期一般正味財産増減額は 1 0 3 万円となったが、前年度受取保険料という形で確保した収益を超える事業収益を確保できたのは、大きな成果と考えられる。特に今年度は最低賃金についても過去最大の上がり幅となっており、消費税や支払寄付金も増加する中でも差額を計上することができた。

しかし、活性化センターとしては現状問題が山積みの状況となっており、従業員の高齢化や新規採用者の不足、最低賃金引き上げによる職員間賃金格差への対応等で様々な問題が生じている。そんな中で個人からの除草作業や市から依頼のある公共施設管理作業等で作業依頼が増加しており、今後も増加が見込まれるが、猛暑等非常に厳しい状況の中で作業をしている職員の処遇を見直すことさえできていない。経営面では単年度で赤字を計上するような可能性も出てくると考えられるが、翌年度以降、新規職員の採用や現職員の雇用条件の改善等も念頭に組み組んでいきたい。

1. 農地利用集積円滑化事業

農地利用集積円滑化事業は、農地中間管理事業（農地バンク）に一元化され取り扱いができないため、新規相談や利用権終期到来分について市へ情報提供を行うとともに、地権者・担い手双方へ案内文書を送付し、問合せ窓口として農地中間管理機構に集積されるべく調整を行った。

今後も市・農業委員会等の関係機関の指導のもと、農地中間管理機構への集

積に協力し、ひいては杵築市の農業発展のために、希望ある農業へと誘導できるよう重要な役割を担っていきたい。

2. 農地保全管理事業

地域農業、農地の保全、農業機械の過剰投資の抑制を目的に、農作業受託という形で実質的な担い手となり、農業支援に取り組んだ。

水稻作業の無人ヘリコプター防除作業では、昨年機体を処分したため、1回目(盆前)は機体をリースし、2回目(盆後)は再委託で対応した。無人ヘリコプターが高額であることやそれを購入するほどの面積規模はないため、当面は再委託による防除形態を維持する方針である。収穫作業では、早期の稲刈時期に大きく迂回しながら来た台風10号の接近や後期にも雨天の影響のために飛び込みでの注文が入ったことで、前年比134.2%の面積増となった。

下期に市より受託し、開始した竹粉碎機管理・貸出業務委託では12月から6件の申し込みがあった。また農閑期には別杵森林組合から地拵え等の作業を受託することができ、年度当初にも西高森林組合から作業を受託することができ、事業収益計は前年比115.8%の増となった。

一方で夏場の除草作業の注文も増えているが、猛暑日の多発や作業員の高齢化等様々な問題が発生しているため、翌年度についてはラジコン草刈機の導入を検討し、その作業能力や適性場所等の把握に努め、今後の注文の増加や気象変動に対応できるよう、対策を講じていく。

3. 高次元農業推進に関する育苗センターの管理運営

杵築市農業の振興と発展を目的とし、農家の育苗作業の省力化及び経費の軽減を図り、農家のニーズに合った安心安価な健苗生産供給に取り組んだ。

水稻苗のうち食用米苗は、今年度も落ち込み、前年比95.9%となった。一方で飼料用米は前年比101.2%と微増し、水稻苗全体では、前年比96.6%、約1650枚の減少となった。

薬用植物栽培試験では、キキョウを中心とした作業を行い、面積の増加に伴う製品量増が期待されたが、一部で細根の多い製品ができ、規格外となった。最終的な製品量は前年並みとなったが、生薬として利用できるサイズの比率が高くなり、作業効率も高まった。このような品質のキキョウを目標にして取り組むとともに、新たにミシマサイコ、カンゾウ、シャクヤクについても重点品目として注力していくこととなった。

育苗ハウスの野菜苗では、全体的に注文が減少傾向にあるが、白ネギ苗・甘ネギ苗についてはピーク時よりは落ち込んだが、新規の注文者からも注文があり、今後も期待できると考えている。またカボチャ苗の出荷時期が年度を前後するため、今年度は大きく落ち込んだ。今年度取り組んだ高糖度かんしょ苗トレーニングハウスは、農家の多忙期と重なる時期があり、作業的に難しいことから終了した。

花卉苗のうち小菊苗では、3月出荷分から杵築近郊のみの供給と限定した。ヤマジノギク苗は前年度ほぼ同等数量を供給でき、ホオズキ苗は新規就農者からの注文が追加で入ったため、前年比116.3%と増加した。

4. 山香グリーンエコランド事業

【 搬 入 】

家畜排せつ物搬入では、総搬入量が4,337 tで前年比85.4%となり、743 t減少し、計画比81.8%となった。

各畜種における対前年での増減は、乳牛ふんが195 t増加し、肥育牛ふんが681 tの減少、ブロイラーふんが149 t減少した。

【 堆肥化処理過程 】

これまで過剰気味であった搬入量が前年比85.4%と減少したが、堆肥製造過程で重要である肥育牛ふんが大幅に減少した。ただ年間通してのモミガラ確保が可能になってきたため、それを有効利用しながら、品質の確保を図っていく。

【 堆肥供給 】

堆肥供給は、フレコン・バラ供給は前年比74.1%、計画比85.7%となり、小袋供給は前年比94.7%、計画比88.5%であった。

フレコン・バラ供給では、バラ渡しが前年比72.1%、計画比72.3%で、フレコン配達が前年比98.8%、計画比75.6%で、フレコン散布が前年比69.1%、計画比99.6%であった。

フレコン・バラにおいては、前年度に市が化学肥料低減定着対策事業を実施したことで水田散布量が大幅に増加したため減少した。また日出町企業と茶葉生産農家からの注文が合わせて200 m³ほど減少した。

小袋堆肥では、工場渡しが前年比124.6%、計画比127.3%で、小袋配達では、前年比78.7%、計画比70.3%であった。

最近の気候は、夏は極端に暑く、冬は極端に寒い日が多くなっているため、その時期に小袋堆肥の供給量が減少している傾向が見られるが、新しく供給先となった店舗からの注文は依然多く、高い水準は保てている。

堆肥供給収益、受託収益、家畜糞尿処理請負収益がすべて落ち込み、今年度の事業収益計は前年比94.7%となった。一方で、費用でも保守修繕費や作業委託費が大きく減少し、前年比88.4%となった。そのため、今年度は前年以上の収支差額が計上でき、市には85万円ほどの指定管理に係る寄付金を納める。

5. 杵築リース農園事業

リース料精算に係る事務作業については、J Aおおいた東部エリアからの請求を受け、各事業実施者（参入者）に対するリース料（農地賃借料、施設償還金・保険料等未収金）の請求令書を発送し、随時リース料を徴収し、地権者並びにJ Aへの支払い事務を実施した。

6. 収益目的事業（公共施設等管理事業）

杵築市の景観・環境保全を目的とし、市道日出大田線ほか主要幹線の草刈・維持管理及び各種公園施設の管理などを受託し、環境保全美化に努めた。あわせて住民の安全な暮らし、災害忌避を目的としてスズメバチ等の害虫駆除を実施した。

今年度については、市有地除草作業で3カ所作業場所が増え、後の作業受託については通常通りの路線や公園等の除草・管理作業を行った。一方で害虫駆除作業は28件であり、件数ベースで前年比27.2%と減少し、事業全体の請負金額ベースで前年比103.8%と増加した。

活性化センターは公益目的事業比率が高く、公共施設等管理事業は収益目的事業と位置付けられており、不採算部門である公益目的事業部門を補う役割を担っている。作業時期が夏場の猛暑時期と重なるため、職員の健康面を第一に考慮しながら、住民や市役所からの多様な要望に対応できるように務め、増収を図っていく。

貸借対照表

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
 会計名 会計全体

(単位：円)

科目	当会計期間末 (令和7年3月31日現在)	前会計期間末 (令和6年3月31日現在)	増 減	備 考
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金	45,389	69,029	-23,640	
普通預金	119,637,202	116,756,319	2,880,883	
事業未収入金	19,671,607	20,978,427	-1,306,820	49件：公益47件、収益2件
未収収益	5,608	739	4,869	4件：公益3件、法人1件
たな卸資産	10,813,599	10,622,508	191,091	諸材料、原材料、仕掛品、製品
貯蔵品	11,874	14,544	-2,670	切手
立替金	9,000	10,400	-1,400	エコ：エコフレット伝票
流動資産合計	150,194,279	148,451,966	1,742,313	101.2%
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産定期預金(基)(指定)	30,000,000	30,000,000	0	市18000千円、JA12000千円
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0	100%
(2) 特定資産				
定期預金(特)(指定)	26,100,000	26,100,000	0	リース14100千円、共通12000千円
構築物(特)(指・一)	24,756,031	24,756,031	0	ハウス資材一式、ハウス設備、ハウス被覆材外(3件)
車輛運搬具(特)(指・一)	15,714,494	15,714,494	0	マニスマグレッダー外(7件)
機械装置(特)(指・一)	65,643,953	65,643,953	0	クボタトラクター-SL48外(37件)
栽培特許料(特)(指・一)	615,000	615,000	0	晃花の富士外(2件)
機械・設備取得資金(特)(指・一)	24,181,049	29,062,015	-4,880,966	特定資産取得・改良資金
減価償却累計額(特)(指・一)(△)	-96,575,322	-91,060,254	-5,515,068	49件
特定資産合計	60,435,205	70,831,239	-10,396,034	85.3%
(3) その他固定資産				
構築物	210,000	210,000	0	シャワーユニット(1件)
車両運搬具	3,480,290	0	3,480,290	軽トラック(3件)
工具器具備品	43,050	43,050	0	代表者外印
機械装置	9,550,110	8,403,580	1,146,530	パソコン17外(21件)
電話加入権	152,880	152,880	0	2件
保証金	22,160		22,160	リサイクル預託金(3台)
減価償却累計額(△)	-7,215,445	-6,083,680	-1,131,765	25件(工具器具備品、電話加入権除く)
その他固定資産合計	6,243,045	2,725,830	3,517,215	229.0%
固定資産合計	96,678,250	103,557,069	-6,878,819	93.4%
資産合計	246,872,529	252,009,035	-5,136,506	98.0%
II 負債の部				
1. 流動負債				
事業未払金	12,730,719	15,043,973	-2,313,254	53件：公益43件、収益10件
未払金	603,422	1,868,061	-1,264,639	17件：公益8件、法人9件
預り金	41,729	142,253	-100,524	住民税、社会保険料等
仮受金	0	154,828	-154,828	
賞与引当金	2,403,673	2,710,258	-306,585	
流動負債合計	15,779,543	19,919,373	-4,139,830	79.2%
2. 固定負債				
退職給付引当金	24,760,500	22,774,500	1,986,000	
固定負債合計	24,760,500	22,774,500	1,986,000	108.7%
負債合計	40,540,043	42,693,873	-2,153,830	95.0%
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
地方公共団体補助金	8,109,860	12,126,238	-4,016,378	特定資産等導入補助金
寄付金	66,369,329	66,369,329	0	基本金、特定預金、普通預金
指定正味財産合計	74,479,189	78,495,567	-4,016,378	94.9%

貸 借 対 照 表

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
 会計名 会計全体

(単位：円)

科目	当会計期間末 (令和7年3月31日現在)	前会計期間末 (令和6年3月31日現在)	増 減	備 考
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)	基本財産
(うち特定資産への充当額)	(34,209,860)	(38,226,238)	(-4,016,378)	特定資産
2. 一般正味財産	131,853,297	130,819,595	1,033,702	
(うち基本財産への充当額)				
(うち特定資産への充当額)	(26,225,345)	(32,605,001)	(-6,379,656)	特定資産
正味財産合計	206,332,486	209,315,162	-2,982,676	98.6%
負債及び正味財産合計	246,872,529	252,009,035	-5,136,506	98.0%

貸 借 対 照 表
(内 訳 表)
(令和7年3月31日現在)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

科目	公益目的 事業会計	収益等 事業会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金	45,389	0	0		45,389
普通預金	100,554,796	11,672,389	7,410,017		119,637,202
事業未収入金	17,411,507	2,260,100	0		19,671,607
未収収益	4,170		1,438		5,608
たな卸資産	10,673,485	140,114			10,813,599
貯蔵品	10,334	990	550		11,874
他会計短期貸付金	266,203,143	47,124,616	0	-313,327,759	0
立替金	9,000	0	0		9,000
流動資産合計	394,911,824	61,198,209	7,412,005	-313,327,759	150,194,279
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
基本財産定期預金(基)(指定)			30,000,000		30,000,000
基本財産合計			30,000,000		30,000,000
(2) 特定資産					
定期預金(特)(指定)	26,100,000				26,100,000
構築物(特)(指・一)	24,756,031				24,756,031
車輛運搬具(特)(指・一)	14,014,803	1,699,691			15,714,494
機械装置(特)(指・一)	65,643,953				65,643,953
栽培特許料(特)(指・一)	615,000				615,000
機械・設備取得資金(特)(指・一)	24,181,049				24,181,049
減価償却累計額(特)(指・一)(△)	-94,875,633	-1,699,689			-96,575,322
特定資産合計	60,435,203	2			60,435,205
(3) その他固定資産					
構築物	210,000				210,000
車輛運搬具	3,480,290	0			3,480,290
工具器具備品	10,500		32,550		43,050
機械装置	8,482,110	1,068,000			9,550,110
電話加入権			152,880		152,880
保証金	22,160				22,160
減価償却累計額(△)	-6,147,447	-1,067,998	0		-7,215,445
その他固定資産合計	6,057,613	2	185,430		6,243,045
固定資産合計	66,492,816	4	30,185,430		96,678,250
資産合計	461,404,640	61,198,213	37,597,435	-313,327,759	246,872,529
II 負債の部					
1. 流動負債					
事業未払金	11,930,911	799,808	0		12,730,719
未払金	413,463	0	189,959		603,422
預り金	41,729	0	0		41,729
他会計短期借入金	279,588,410	0	33,739,349	-313,327,759	0
賞与引当金	2,403,673				2,403,673
流動負債合計	294,378,186	799,808	33,929,308	-313,327,759	15,779,543
2. 固定負債					
退職給付引当金	24,760,500				24,760,500
固定負債合計	24,760,500				24,760,500
負債合計	319,138,686	799,808	33,929,308	-313,327,759	40,540,043
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
地方公共団体補助金	8,109,860	0			8,109,860
寄付金	36,369,329		30,000,000		66,369,329
指定正味財産合計	44,479,189	0	30,000,000		74,479,189
(うち基本財産への充当額)			(30,000,000)		(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(34,209,860)	(0)			(34,209,860)
2. 一般正味財産	97,786,765	60,398,405	-26,331,873	0	131,853,297
(うち基本財産への充当額)					
(うち特定資産への充当額)	(26,225,343)	(2)			(26,225,345)
正味財産合計	142,265,954	60,398,405	3,668,127	0	206,332,486
負債及び正味財産合計	461,404,640	61,198,213	37,597,435	-313,327,759	246,872,529

正 味 財 産 増 減 計 算 書

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター

(単位：円)

会計名：会計全体	当会計期間	前会計期間	増減	備考
科 目	自 至 令和06年4月1日～ 令和07年3月31日	自 至 令和05年4月1日～ 令和06年3月31日		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	2,027	601	1,426	
基本財産運用益計	2,027	601	1,426	337.3%
特定資産運用益				
特定資産受取利息	17,886	823	17,063	
特定資産運用益計	17,886	823	17,063	2173.3%
受取会費				
正会員受取会費	5,000,000	5,000,000		市300、JA200(山120、杵80)
受取会費計	5,000,000	5,000,000		100.0%
事業収益				
農地賃借収益	754,904	1,268,859	-513,955	八坂中団地、社*リース契約終了
農地手数料収益	50,000	50,000		
農地利用集積円滑化事業収益計	804,904	1,318,859	-513,955	61.0%
耕起作業収益	352,429	197,198	155,231	4.57ha
畦塗り収益	820,174	952,403	-132,229	9235m
荒水代掻収益	468,867	655,061	-186,194	荒水取り3.04ha、代掻き3.58ha
田植え作業受託収益	1,333,039	1,687,143	-354,104	16.9ha
水稻収穫作業受託収益	6,471,552	4,398,484	2,073,068	32.1ha
水稻裏作作業受託収益	20,900	9,750	11,150	大豆播種1件
農作業人夫使用料	124,438	422,210	-297,772	
薬剤散布収益	9,426,446	8,874,786	551,660	243.3ha：稲227.5ha他15.8ha
その他農地保全管理収益	19,051,541	15,682,782	3,368,759	森林組合作業受託、畝立外
農地保全管理事業収益計	38,069,386	32,879,817	5,189,569	115.8%
水稻苗生産収益	31,411,104	29,623,088	1,788,016	47,011枚96.6% 飼料米6574枚食、食用減
野菜苗生産収益	8,209,943	10,439,550	-2,229,607	野菜苗注文減
花卉苗生産収益	9,700,568	8,563,969	1,136,599	オアシス育苗増、販売単価変更
育苗雑収益	10,057,836	7,875,586	2,182,250	薬用事業契約額増
高次元農業推進事業収益計	59,379,451	56,502,193	2,877,258	105.1%
堆肥供給収益	18,365,238	19,256,038	-890,800	フルコンパ*74.1%、小袋94.7%
受託収益	3,810,474	4,358,316	-547,842	7配28.8%、敷69.1%、小自124.6%、配78.7%
家畜糞尿処理請負収益	2,545,263	2,721,879	-176,616	搬入量85.3%
エコランド事業雑収益	372,625	287,170	85,455	バー*散布作業外
山香グリーンエコランド事業収益計	25,093,600	26,623,403	-1,529,803	94.3%
杵築リース農園事業収益計				
公共施設等管理作業収益	22,703,509	21,867,114	836,395	蜂駆除28件(前年103件)
収益事業収益計	22,703,509	21,867,114	836,395	103.8%
事業雑収益	20,000	3,509,262	-3,489,262	前年ヘリコプター等受取保険金
事業収益計	146,070,850	142,700,648	3,370,202	102.4%
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金		632,896	-632,896	
振替：受取地方公共団体補助金	4,016,378	4,678,012	-661,634	指定正味財産からの振替額
受取地方公共団体助成金		100,000	-100,000	
受取補助金等計	4,016,378	5,410,908	-1,394,530	74.2%
雑収益				
受取利息	59,700	1,140	58,560	受取利息増
その他雑収益	1,845,527	1,834,135	11,392	エコ事務、自販機電気代
雑収益計	1,905,227	1,835,275	69,952	103.8%
経常収益計	157,012,368	154,948,255	2,064,113	101.3%
(2) 経常費用				
事業費				
(集積) 農地賃借費	754,896	1,268,851	-513,955	八坂中団地、社*リース契約終了

正味財産増減計算書

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター

(単位：円)

会計名：会計全体	当会計期間	前会計期間	増減	備考
科目	自 至 令和06年4月1日～ 令和07年3月31日	自 至 令和05年4月1日～ 令和06年3月31日		
農地集積円滑化事業費計	754,896	1,268,851	-513,955	59.5%
(保全)諸材料費	2,687,611	2,631,513	56,098	ハリ農薬外
(保全)機械賃借費	1,066,020	88,000	978,020	ハリリース料外
(保全)その他作業委託費	2,828,030	2,393,200	434,830	ハリ散布委託外
(保全)事業雑費		220,000	-220,000	
農地保全管理事業費計	6,581,661	5,332,713	1,248,948	123.4%
(高次)種苗費	6,253,625	6,365,162	-111,537	水稻種子減、白社種子持込増
(高次)肥料費	348,261	152,675	195,586	前年在庫使用
(高次)農薬費	426,326	456,230	-29,904	水稻・野菜等農薬
(高次)諸材料費	7,564,527	6,171,580	1,392,947	水稻培土価格上昇
(高次)委託栽培費	255,200	144,600	110,600	薬用植物栽培作業
(高次)出荷経費	503,253	891,590	-388,337	小社手数料、ふれあい手数料
(高次)試験研究費	99,000	205,412	-106,412	高糖度かんしょ試験
(高次)事業雑費	103,920	207,360	-103,440	苗箱洗浄作業委託
高次元農業推進事業費計	15,554,112	14,594,609	959,503	106.6%
(eco)原材料	177,147	60,638	116,509	穀殻
(eco)諸材料費	1,566,107	1,650,357	-84,250	小袋用袋
(eco)燃料費	742,998	976,113	-233,115	作業燃料費
(eco)動力光熱費	2,242,250	2,246,474	-4,224	電気料
(eco)作業委託費	2,639,702	3,576,042	-936,340	場内作業・配達応援外
山香グリーンエコラント事業費計	7,368,204	8,509,624	-1,141,420	86.6%
杵築リース受託事業費計				-
(公共)請負委託仕入	72,644	240,092	-167,448	害虫駆除剤
公共施設等管理事業費計	72,644	240,092	-167,448	30.3%
事業原価計	30,331,517	29,945,889	385,628	101.3%
(事)給料手当	66,652,142	63,492,783	3,159,359	30名(職7嘱5臨3P15)
(事)退職給付費用	1,986,000	1,611,400	374,600	
(事)法定福利費	9,162,692	8,888,550	274,142	社会保険、労働保険
(事)福利厚生費	1,773,675	1,527,804	245,871	中退共、制服等
(事)賞与	2,403,673	2,710,258	-306,585	
人件費計	81,978,182	78,230,795	3,747,387	104.8%
(事)消耗品費	2,594,467	2,517,272	77,195	各事業：事務、用具等
(事)宣伝広告費	79,517	150,040	-70,523	エコラント供給推進費
(事)通信運搬費	707,790	667,887	39,903	各事業：電話、切手代
(事)図書研修費		103,857	-103,857	
(事)事務委託費	2,370,997	2,204,086	166,911	各振込手数料外
(事)租税公課	9,281,488	8,576,592	704,896	各事業：印紙、自動車税、消費税外
(事)会費分担金	21,000	17,000	4,000	高次：ふれあい会費
(事)保守修繕費	4,091,723	7,890,242	-3,798,519	水稻播種機、コンバイン修繕費外
(事)保険料	1,358,002	1,923,760	-565,758	施設、農機、傷害等
(事)水道光熱費	2,215,599	2,119,306	96,293	各事業：水道、電気
(事)賃借料	1,133,291	1,618,707	-485,416	車輛、作業機、事務機器外
(事)消耗什器備品費	535,974	896,209	-360,235	草刈機、チェーンソー外
(事)車輛費	2,610,571	1,959,715	650,856	車検、整備費等、フォークリフト修理
(事)施設管理費	986,794	722,244	264,550	高次：エコ：電気保安、警備保障
(事)燃料費	3,924,647	3,778,055	146,592	車輛、機械、設備燃料
(事)減価償却費	6,646,833	7,108,533	-461,700	22種：特定9種、その他13種
(事)支払寄付金	851,308	454,218	397,090	エコラント指定管理納入金
(事)雑費	460,720	274,400	186,320	ペーパ(エコ)、グム使用料、水質検査費用等
その他事業経費計	39,870,721	42,982,123	-3,111,402	92.8%
事業費合計	152,180,420	151,158,807	1,021,613	100.7%
管理費				
(管)給料手当	567,125	720,122	-152,997	
(管)法定福利費	108,422	134,042	-25,620	

正味財産増減計算書

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター

(単位：円)

会計名：会計全体	当会計期間	前会計期間	増減	備考
科目	自 令和06年4月1日～ 至 令和07年3月31日	自 令和05年4月1日～ 至 令和06年3月31日		
(管)福利厚生費	47,885	18,963	28,922	
人件費計	723,432	873,127	-149,695	82.9%
(管)会議費	7,050	6,428	622	理事会・総会費用
(管)消耗品費	71,863	45,167	26,696	事務消耗品
(管)通信運搬費	54,762	62,138	-7,376	通信、切手
(管)図書研修費	41,860	35,976	5,884	新聞外
(管)事務委託費	1,019,772	849,860	169,912	会計指導、税理士・社労士報酬外
(管)租税公課	32,400	6,000	26,400	自動車税外
(管)会費分担金	12,000	12,000		安全運転管理
(管)保守修繕費	1,500	118,912	-117,412	コピー機・ファックスチャージ
(管)保険料	23,530	6,191	17,339	自動車保険
(管)水道光熱費	70,792	71,144	-352	電気料外
(管)賃借料	519,296	399,251	120,045	複合機、会計システム、防犯カメラ
(管)消耗什器備品費	49,500	25,850	23,650	洋式トイレ
(管)車輛費	111,955		111,955	車検費用
(管)施設管理費	209,029	209,029		警備保障、ゴミ収集外
(管)燃料費	67,661	54,189	13,472	車輛燃料費
(管)旅費交通費	92,000	84,000	8,000	役員費用弁償
(管)雑費	29,544	25,267	4,277	協賛金外
その他管理費計	2,414,514	2,011,402	403,112	120.0%
管理費合計	3,137,946	2,884,529	253,417	108.8%
経常費用計	155,318,366	154,043,336	1,275,030	100.8%
評価損益等調整前当期経常増減額	1,694,002	904,919	789,083	187.2%
当期経常増減額	1,694,002	904,919	789,083	187.2%
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
固定資産売却損				
固定資産除却損		2	-2	
固定資産売却損計		2	-2	
経常外費用合計		2	-2	
当期経常外増減額		-2	2	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	1,694,002	904,917	789,085	187.2%
税引前当期一般正味財産増減額	1,694,002	904,917	789,085	187.2%
法人税、住民税及び事業税	660,300	676,200	-15,900	
当期一般正味財産増減額	1,033,702	228,717	804,985	452.0%
一般正味財産期首残高	130,819,595	130,590,878	228,717	100.2%
一般正味財産期末残高	131,853,297	130,819,595	1,033,702	100.8%
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
受取地方公共団体補助金		657,000	-657,000	-
受取補助金等計		657,000	-657,000	-
一般正味財産への振替額	4,016,378	4,678,012	-661,634	85.9%
当期指定正味財産増減額	-4,016,378	-4,021,012	4,634	99.9%
指定正味財産期首残高	78,495,567	82,516,579	-4,021,012	95.1%
指定正味財産期末残高	74,479,189	78,495,567	-4,016,378	94.9%
III 正味財産期末残高	206,332,486	209,315,162	-2,982,676	98.6%

正味財(内)産集増減計(表)算書

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位:円)

(自) 令和6年 4月 1日 ～ (至) 令和7年 3月 31日 現在									
科目	公益目的事業会計					収益等事業会計 公共施設管理事業	法人会計	合計	
	農地利用集積円 滑化事業	農地保全管理事業	高次元農業推進 事業	山香グリーンエコノ ミクス事業	林業グリーン農園事業				
1 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息							2,027	2,027	
基本財産運用益計							2,027	2,027	
特定資産運用益									
特定資産受取利息					474	17,412	17,886	17,886	
特定資産運用益計					474	17,412	17,886	17,886	
受取会費						2,500,000	2,500,000	5,000,000	
正会員受取会費						2,500,000	2,500,000	5,000,000	
受取会費計									
事業収益									
農地賃借収益	754,904						754,904	754,904	
農地手数料収益	50,000						50,000	50,000	
農地利用集積円滑化事業収益計	804,904						804,904	804,904	
耕起作業収益		352,429					352,429	352,429	
畦塗り収益		820,174					820,174	820,174	
荒水代適収益		468,867					468,867	468,867	
田植え作業受託収益		1,333,039					1,333,039	1,333,039	
水稻収穫作業受託収益		6,471,552					6,471,552	6,471,552	
水稻専用作業受託収益		20,900					20,900	20,900	
農作業人夫使用料		124,438					124,438	124,438	
薬剤散布収益		9,426,446					9,426,446	9,426,446	
その他農地保全管理収益		19,051,541					19,051,541	19,051,541	
農地保全管理事業収益計		38,069,386					38,069,386	38,069,386	
水稻苗生産収益			31,411,104				31,411,104	31,411,104	
野菜苗生産収益			8,209,943				8,209,943	8,209,943	
花卉苗生産収益			9,700,568				9,700,568	9,700,568	
育苗雑収益			10,057,836				10,057,836	10,057,836	
高次元農業推進事業収益計			59,379,451				59,379,451	59,379,451	
堆肥供給収益				18,365,238			18,365,238	18,365,238	
受託収益				3,810,474			3,810,474	3,810,474	
家畜糞尿処理請負収益				2,545,263			2,545,263	2,545,263	
エコファクト 事業雑収益							372,625	372,625	
山香グリーンエコノミクス事業収益計				25,093,600			25,093,600	25,093,600	
林業グリーン農園事業収益計							22,703,509	22,703,509	
公共施設等管理作業収益							22,703,509	22,703,509	
収益事業収益計							20,000	20,000	
事業雑収益	804,904	38,089,386	59,379,451	25,093,600			123,367,341	146,070,850	
事業収益計									
受取補助金等									
振替・受取地方公共団体補助金		1,323,511	740,917	1,951,950			4,016,378	4,016,378	
受取補助金等計		1,323,511	740,917	1,951,950			4,016,378	4,016,378	

正味財産増減計算書
(内訳集計表)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

(自)令和6年 4月 1日 ～ (至)令和7年 3月 31日現在										
科目	公益目的事業会計							収益等事業会計 公共施設管理事業	法人会計	合計
	農地利用集積円 滑化事業	農地保全管理事業	高次元農業推進 事業	山香リゾート事業	杵築リース農園事業	共通	小計			
雑収益										
受取利息	982	13,964	17,346	4,592	63	20,902	57,849		1,851	59,700
その他雑収益						1,820,000	1,820,000		25,527	1,845,527
雑収益計	982	13,964	17,346	4,592	63	1,840,902	1,877,849		27,378	1,905,227
経常収益計	805,886	39,426,861	60,137,714	27,050,142	537	4,358,314	131,779,454	22,703,509	2,529,405	157,012,368
(2)経常費用 事業費										
(集積)農地賃借費	754,896						754,896			754,896
農地集積円滑化事業費計	754,896						754,896			754,896
(保全)諸材料費		2,687,611					2,687,611			2,687,611
(保全)機械賃借費		1,066,020					1,066,020			1,066,020
(保全)その他作業委託費		2,828,030					2,828,030			2,828,030
農地保全管理事業費計		6,581,661					6,581,661			6,581,661
(高次)植苗費			6,253,625				6,253,625			6,253,625
(高次)肥料費			348,261				348,261			348,261
(高次)農薬費			426,326				426,326			426,326
(高次)諸材料費			7,564,527				7,564,527			7,564,527
(高次)委託栽培費			255,200				255,200			255,200
(高次)出荷経費			503,253				503,253			503,253
(高次)試験研究費			99,000				99,000			99,000
(高次)事業雑費			103,920				103,920			103,920
高次元農業推進事業費計			15,554,112				15,554,112			15,554,112
(eco)原材料				177,147			177,147			177,147
(eco)諸材料費				1,566,107			1,566,107			1,566,107
(eco)燃料費				742,998			742,998			742,998
(eco)動力光熱費				2,242,250			2,242,250			2,242,250
(eco)作業委託費				2,639,702			2,639,702			2,639,702
山香リゾート事業費計				7,368,204			7,368,204			7,368,204
杵築リース受託事業費計										
(公共)請負委託仕入								72,644		72,644
公共施設等管理事業費計								72,644		72,644
事業原価計	754,896	6,581,661	15,554,112	7,368,204			30,258,873	72,644		30,331,517
(事)給料手当	483,931	18,080,890	24,246,919	5,236,255			56,870,905	9,781,237		66,652,142
(事)退職給付費用							1,986,000	1,986,000		1,986,000
(事)法定福利費	88,917	2,321,610	3,339,818	898,993			8,309,522	853,170		9,162,692
(事)福利厚生費	24,531	380,744	515,363	49,055			1,394,681	378,994		1,773,675
(事)賞与				212,678			2,190,995	2,403,673		2,403,673
人件費計	597,379	20,783,244	28,102,100	6,396,981			70,964,781	11,013,401		81,978,182
(事)消耗品費		370,808	718,550	185,697			1,353,988	1,240,479		2,594,467
(事)宣伝広告費				79,517			79,517			79,517
(事)通信運搬費	5,832	246,323	118,264	208,627			627,736	80,054		707,790
(事)事務委託費		44,744	51,293	1,849,920			2,184,327	186,670		2,370,997
(事)租税公課	1,902	2,252,826	2,957,294	2,191,965			34,500	1,843,001		9,281,488
(事)会費分担金			21,000				21,000			21,000

正味財産増減計算書
(内訳集計表)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

(自)令和6年 4月 1日 ～ (至)令和7年 3月 31日現在											
科目	公益目的事業会計						収益等事業会計	法人会計	合計		
	農地利用集積円滑化事業	農地保全管理事業	高次元農業推進事業	山香リゾート事業	杵築リノス農園事業	共通					
(事)保守修繕費 (事)保険料 (事)水道光熱費 (事)賃借料 (事)消耗什器備品費 (事)車輛費 (事)施設管理費 (事)燃料費 (事)減価償却費 (事)支払寄付金 (事)雑費	1,420	1,696,582	1,518,214	454,289		105,579	3,776,084	315,639		4,091,723	
	3,073	598,197	294,253	226,821			1,122,344	235,658		1,358,002	
	1,026	35,134	2,102,866	42,510		13,861	2,195,397	20,202		2,215,599	
	150	331,007	429,590			168,315	929,062	204,229		1,133,291	
		23,161	145,950	24,213		54,450	247,774	288,200		535,974	
		717,561	919,429	528,520			2,165,510	445,061		2,610,571	
			483,300	360,894		71,300	915,494	71,300		986,794	
		1,395,672	988,554	519,710			2,903,936	1,020,711		3,924,647	
		2,919,900	1,579,788	2,147,145			6,646,833			6,646,833	
				851,308			851,308			851,308	
		6,000	245,130	208,590			459,720	1,000		460,720	
		13,403	10,637,915	12,573,475	9,879,726		813,998	33,918,517	5,952,204	39,870,721	
	事業費合計	1,365,678	38,002,820	56,229,687	23,644,911		15,899,075	135,142,171	17,038,249	152,180,420	
(管)給料手当 (管)法定福利費 (管)福利厚生費 人件費計 (管)会議費 (管)消耗品費 (管)通信運搬費 (管)図書研修費 (管)事務委託費 (管)租税公課 (管)会費分担金 (管)保守修繕費 (管)保険料 (管)水道光熱費 (管)賃借料 (管)消耗什器備品費 (管)車輛費 (管)施設管理費 (管)燃料費 (管)旅費交通費 (管)雑費											
その他事業経費計											
管理費合計											
経常費用計	1,365,678	38,002,820	56,229,687	23,644,911		15,899,075	135,142,171	17,038,249	3,137,946	155,318,366	
評価損益等調整前当期経常増減額	-559,792	1,424,041	3,908,027	3,405,231	537	-11,540,761	-3,362,717	5,665,260	-608,541	1,694,002	
当期経常増減額	-559,792	1,424,041	3,908,027	3,405,231	537	-11,540,761	-3,362,717	5,665,260	-608,541	1,694,002	

正味財産増減計算書
(内訳集計表)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

(自)令和6年 4月 1日 ～ (至)令和7年 3月 31日現在										
科目	公益目的事業会計							小計	法人会計	合計
	農地利用集積円滑化事業	農地保全管理事業	高次元農業推進事業	山香リゾート事業	杵築リノス農園事業	共通	収益等事業会計 公共施設管理事業			
2. 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計										
(2) 経常外費用										
経常外費用合計										
当期経常外増減額										
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-559,792	1,424,041	3,908,027	3,405,231	537	-11,540,761	5,665,260	-3,362,717	-608,541	1,694,002
他会計振替額						2,656,967	-2,656,967	2,656,967		
税引前当期一般正味財産増減額	-559,792	1,424,041	3,908,027	3,405,231	537	-8,883,794	3,008,293	-705,750	-608,541	1,694,002
法人税、住民税及び事業税							589,300		71,000	660,300
当期一般正味財産増減額	-559,792	1,424,041	3,908,027	3,405,231	537	-8,883,794	2,418,993	-705,750	-679,541	1,033,702
一般正味財産期首残高	4,542,184	91,576,733	109,976,113	9,557,552	28,021	-117,188,088	57,979,412	98,492,515	-25,652,332	130,819,595
一般正味財産期末残高	3,982,392	93,000,774	113,884,140	12,962,783	28,558	-126,071,882	60,398,405	97,786,765	-26,331,873	131,853,297
Ⅱ 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額		1,323,511	740,917	1,951,950				4,016,378		4,016,378
当期指定正味財産増減額		-1,323,511	-740,917	-1,951,950				-4,016,378		-4,016,378
指定正味財産期首残高		3,485,282	1,172,131	7,468,825	14,100,000	22,269,329		48,495,567	30,000,000	78,495,567
指定正味財産期末残高		2,161,771	431,214	5,516,875	14,100,000	22,269,329		44,479,189	30,000,000	74,479,189
Ⅲ 正味財産期末残高	3,982,392	95,162,545	114,315,354	18,479,658	14,128,558	-103,802,553	60,398,405	142,265,954	3,668,127	206,332,486

財 産 目 録 (場 所、物 量 等) (令和7年3月31日現在)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
【資産の部】			
I 流動資産			
現金	手元保管	公1:運転資金として公1¥45,3689収1¥0	45,389
普通預金(一般:公益共通、収益、法人) ※当該預金残高は、当科目とその他の積立資産(機械・設備等取得資金)を合算した額である。	JAおおいた山香支店	公1:収1:法人会計の共通財産口座No:0001015 公1:運転資金として ¥18,155,141 (うち公益事業に使用する寄付金 ¥10269329) 収1:運転資金として ¥11,672,389 法人:運転資金として ¥0	29,827,530
普通預金(作業受委託:農地保全)	JAおおいた山香支店	公1:運転資金として 口座No:0001651	27,092,250
普通預金(育苗:高次元)	JAおおいた山香支店	公1:運転資金として 口座No:0001805	8,172,474
普通預金(公益:共通)	大分県信用組合	公1:運転資金として 口座No:4008638	6,298,269
普通預金(法人)	大分銀行山香支店	法人:運転資金として 口座No:5028035	2,413,562
普通預金(法人)	ゆうちょ 郵貯銀行	法人:運転資金として 口座No:17200-18584731	4,996,455
普通預金(高次元)	JAべっぷ日出亀川駅前支店	公1:運転資金として 口座No:0021111	439,394
普通預金(高次元)	JAべっぷ日出日出支店	公1:運転資金として 口座No:0011743	9,228,014
普通預金(高次元)	JAおおいた杵築支店	公1:運転資金として 口座No:0032043	7,590,845
普通預金(農地:集積)	JAおおいた杵築市店	公1:運転資金として 口座No:0032214	1,736,426
普通預金(杵築:保全)	JAおおいた杵築支店	公1:運転資金として 口座No:0043423	5,629,786
普通預金(eco)	JAおおいた山香支店	公1:運転資金として 口座No:0005606	16,090,159
普通預金(リース特会)	JAおおいた杵築支店LE	公1:運転資金として 口座No:0032203	122,038
普通預金計			119,637,202
預金計			119,637,202
事業未収入金(集積)	農地利用集積円滑化	公1:農地貸借に関する未収金	120,000
事業未収入金(保全)	農地保全管理	公1:農地保全に関する未収金	1,795,054
事業未収入金(高次)	高次元農業推進	公1:育苗に関する未収金	10,171,120
事業未収入金(eco)	山香グリーンエコラント*	公1:家畜糞尿処理・堆肥化に関する未収金	5,325,333
事業未収入金(収益:公共)	公共施設等管理	収1:収益活動に関する未収金	2,260,100
事業未収入金計			19,671,607
未収収益		公1:定期預金(特定資産)未収利息 ¥4,170 法人:定期預金(基本財産)未収利息 ¥1,438	5,608
棚卸資産:諸材料		公1:農地保全・高次元・堆肥、収1に関する棚卸資産	3,835,783
棚卸資産:原材料		公1:堆肥化処理に関する棚卸資産	60,280
棚卸資産:仕掛品		公1:堆肥化処理に関する棚卸資産	1,287,231
棚卸資産:製品		公1:堆肥化処理に関する棚卸資産	5,630,305
たな卸資産計			10,813,599
貯蔵品:切手	手元保管	公1:¥10,334、収1:¥990、法人:¥550	11,874
貯蔵品計			11,874
立替金		公1:大分県産業廃棄物処理業協会・処理伝票	9,000
流動資産合計			150,194,279
II 固定資産			
1 基本財産			
基本財産定期預金(基)	JAおおいた山香支店	法人の運転資金の財源とするため保有運用益を管理費の財源として使用 口座No:00677466	30,000,000
基本財産合計			30,000,000
2 特定資産			
定期預金(特)(指定)	JAおおいた杵築支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的費用の財源として使用 口座No:06019161	12,000,000
定期預金(特)(指定)	JAおおいた杵築支店	公益目的保有財産であり、リース農園事業費用に備えたもの 口座No:07336715	14,100,000
定期預金(特)(指定)			
特定資産定期預金計(特)			26,100,000
構築物(特)(指・一)	ハウス設備	公1:公益目的事業に使用	24,756,031
車輛運搬具(特)(指・一)	軽トラック、軽箱バン、マニースプレッター	公1:公益目的事業に使用 ¥14,014,803 収1:収益目的事業に使用 ¥1,699,691	15,714,494
機械装置(特)(指・一)	産業用無人ヘリコプター、田植機、コンバインほか	公1:公益目的事業に使用	65,643,953
栽培特許料(特)(指・一)	輪菊栽培特許料	公1:公益目的事業に使用	615,000

財 産 目 録
(場 所、物 量 等)
(令和7年3月31日現在)

法人名 公益社団法人杵築市地域活性化センター
会計名 会計全体

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
機械・設備取得資金(特)(指・一)	特定資産取得・改良資金 JAおおいた山香支店	特定資産所得・改良資金として積み立てる資産であり、資産取得資金として管理されている。 公1:定期預金 口座No:09843804 ¥24,181,049	24,181,049
減価償却累計額(特)(指・一)(△)		公1:公益目的使用資産減価償却 ¥-94,875,633 取1:収益目的使用資産減価償却 ¥-1,699,689	-96,575,322
特定資産合計			60,435,205
3 その他固定資産			
構築物	シャワーユニット	公1:公益目的事業に使用	210,000
車両運搬具		公1:公益目的事業に使用	3,480,290
工具器具備品		公1:公益目的事業に使用 ¥10,500 法人:管理目的として使用 ¥32,550	43,050
機械装置	育苗台車、ディスプレイロータリーハンマーナイフ	公1:公益目的事業に使用 ¥8,482,110 取1:収益目的事業に使用 ¥1,068,000	9,550,110
電話加入権	2回線	法人:管理目的として使用	152,880
保証金			22,160
減価償却累計額(△)		公1:公益目的使用資産減価償却 ¥-6,147,447 取1:資産減価償却 ¥-1,067,998	-7,215,445
その他固定資産合計			6,243,045
固定資産合計			96,678,250
資産合計			246,872,529
【負債の部】			
I 流動負債			
事業未払金(集積)	農地賃借料ほか	公1:農地賃借に関わる未払金	267,721
事業未払金(保全)	修繕費ほか	公1:農地保全に関わる未払金	942,938
事業未払金(高次)	諸材料ほか	公1:育苗に関わる未払金	6,826,011
事業未払金(eco)	寄付金ほか	公1:家畜糞尿堆肥化処理に関わる未払金(直接)	1,042,638
事業未払金(リース)	施設更新料ほか	公1:リース農園使用に関わる未払金	112,774
事業未払金(公益:共通)	法定福利費ほか	公1:公益目的共通に関わる未払金	2,738,829
事業未払金(収益:公共)		取1:収益活動に関わる未払金	799,808
事業未払金計			12,730,719
管理外(法人) エコラント	車検整備料ほか	法人会計に関わる未払金 公1:家畜糞尿堆肥化処理に関わる未払金(立替)	189,959 413,463
未払金計			603,422
預り金	源泉徴収税、住民税	公1に関わる預り金	41,729
賞与引当金	職員に係るもの		2,403,673
流動負債合計			15,779,543
II 固定負債			
退職給付引当金		公1:退職給付引当金	24,760,500
固定負債合計			24,760,500
負債合計			40,540,043
正味財産			206,332,486

令和 7 年度

株式会社 きつとすき
事業計画書

杵築市

令和 7 年度事業計画

1. 経営環境への認識

- ・会社設立から 7 年が経過し、従来にも増して「独立自走」を求められている。
- ・仕入先となる市内事業者の経営基盤（高齢化、後継者不足）の厳しさは加速している。
- ・杵築市を支える 1 次産品事業者に関しては、気候変動による猛暑・海水温上昇等により収穫高・漁獲高が不安定となり、また収穫量も減少傾向にある。
- ・地域商社としての「地域性、公益性、継続性」と、独立自走の為の「株式会社としての収益性、人材の確保・育成」の適切なバランスを常に意識・実践していきたい。
- ・従来からのビジネス領域は大事にしつつも、変化する環境・市場への備えとして、常に新たなビジネス領域での可能性にチャレンジして行くことが必要である。
- ・新たに策定された「第 3 次杵築市総合計画」にも主体的に関与・貢献しながら、業務としても取り込んでいきたい。

2. 第 8 期の経営方針（中期の中での今期の位置付け）

会社の 3 事業部の収益構造の健全化・適正化に道筋をつける 1 年とする

3. 必達目標

経常利益での黒字確保（赤字からの脱却）

- ・売上総利益の地道で着実な積み上げ
- ・費用の削減の徹底

4. 各事業部の重点方針

【流通事業部】

8 期目を迎え、一層の独立自走を求められている。委託業務は通期でゼロの為（前期は 100 万円）、自主事業を着実に積み上げていく。事業部一丸で収益の積み上げと費用削減を徹底し、収支イーブンの達成を目指していく。杵築の事業者特性（零細、自然相手の 1 次産品、卸売りを想定していない価格設定）に起因する現実的な制約（供給量の有限性、卸売手数料の余地が少ない価格設定）を踏まえたうえで、本質的な課題にしっかりと向き合い、「コアとなる収益基盤の構築」に中期的かつ戦略的に取り組んでいきたい。

安定供給が比較的可能な「ハモ、りゅうきゅう」を中心に、商品開発へのチャレンジを継続しながら、新たな販路として「B2B 及び EC 拡大」に取り組んでいきたい。また、「ふるさと納税業務」への対応が高齢ゆえに難しかった「お米農家」に代わり、そのルーティン業務を肩代わりすることで、お米カテゴリーの寄附額拡大にも取り組んで行きたい。

【ふるさと納税事業部】

ふるさと納税全体の市場環境は、「自治体間の競争激化」や「宿泊券等の体験型の寄付商品のニーズ拡大」等、杵築市の事業者特性を鑑みると、今期も厳しい環境にあると認識している。

前期の寄附額減少の要因分析を踏まえた上で、市との協議・連携を重ね、マーケットの動向を捉えた戦略策定、各ポータルサイトとの連携、主力返礼品の強化等により、計画的に着実に寄附額回復を進めていきたい。具体的な方針は以下の通り。

- ・杵築市シェア第1位（50%以上）のふるさとチョイスからの寄附額回復
 - ・杵築市シェア第2位（20%以上）の楽天市場からの寄附額伸張
 - ・一社、一商品に依存しない、新たな事業者開拓や返礼品の開発
 - ・主力返礼品のサイト上での更なる魅力向上
 - ・有力カテゴリー（みかん、米）の強化の為の事業者開拓
 - ・令和7年9月の駆け込み需要に備えた、早期の在庫確保、先行予約受付開始、事業者の発送体制の強化
 - ・令和7年10月以降の制度改正による総務省からの規制強化の動向を注視し、10月以降のポータルサイト勢力図の変化に素早く対応し、柔軟で有効な対策を実施していく。
- 今後も、地域商社だからこそ可能な事業者との丁寧で密なコミュニケーションを取りながら、地域一体型のふるさと納税事業の運営で、杵築市の安定的・継続的な財政確保へ全力で貢献していく所存である。

【ドローン事業部】

ドローン事業部は、発足以降6年が経過し、様々な「公益的な取り組み」にチャレンジし、同時に収益化にも取り組んできた。しかしながら、「公益的業務ゆえ収益確保が難しい」というジレンマゆえ、事業部としての収支イーブンの目途はいまだ見通せず、厳しいビジネス環境にある。今後の事業運営に関しては、商工観光課と協議・相談しながらその方向性を定めていきたい。

自主事業としては、従来からの観光・教育・福祉領域でのドローンを活用した各種施策として磨き上げ、市からの側面支援も仰ぎながら、継続的な業務としての獲得を目指していきたい。今期は特に、国家資格スクールの受講者獲得・山香のエネオス風力発電の撮影・プログラミング関連の3大テーマに注力対応し、損益イーブンを目指したい。

また、昨年8月末の台風10号での「ドローンによる緊急被災状況調査」では、国東の河川の緊急調査を担当し、大分県の迅速な災害対策の基礎情報として活用されており、公共的な業務として、その役割を継続して行きたい。

以上

令和 7 年度

株式会社 きつとすき
予算書

杵築市

令和7年度株式会社きっとすき予算

【売上】

単位：千円

種別	事業内容	金額
委託	ふるさと納税事業部	36,800
委託	流通事業部	0
自主	流通事業部	25,000
自主	ドローン事業部	5,100
	①合計	66,900

【支出】

単位：千円

種別	項目	金額
委託	ふるさと納税事業部	3,800
委託	流通事業部	0
自主	流通事業部	20,000
自主	ドローン事業部	1,300
経費	長期未払金	1,140
	支払手数料	60
	諸会費	78
	役員報酬	6,000
	給料手当	24,000
	法定福利費	4,630
	厚生費	260
	研修費	160
	リース料	48
	地代家賃	312
	事務用消耗品費	835
	通信費	435
	租税公課	50
	接待交際費	400
	保険料	91
	備品消耗品費	100
	管理諸費	590
	車両費	240
	雑費	121
	水道光熱費	420
	支払利息	36
	労働保険	600
	修繕	48
	旅費交通費	300
	寄付金	0
	広告宣伝費	40
	中退金	757
	研究開発費	12
	経費合計	41,763
	②合計	66,863
	経常利益①-②	37

令和6年度

株式会社 きつとすき
事業報告書

杵築市

第7期事業報告

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

株式会社きつとすきの第7期は、①流通事業部は市からの「委託事業」と商社自らが企画・実施する「自主事業」に、②ふるさと納税事業部は「委託事業」に、③ドローン事業部は「委託事業」と「自主事業」にそれぞれ取り組んだ。

I. 流通事業部

1. 委託事業

<杵築ブランド販売促進事業>

市内外で実施される集客イベントにおいて、杵築ブランドの認知度向上や商品の販売促進を目的に、杵築ブランド認定品を始めとする杵築の産品等の販売を行った。全11箇所、売上1,000千円（税抜）。

【参加したイベント】

① 福岡・大分 DC キャンペーン in イオンモール福岡

場所：イオンモール福岡（福岡県糟屋郡粕屋町） 1F イーストコート
日程：4月20日（土）・21日（日）
内容：酒類販売および産品販売補助

② 国東半島マルシェ

場所：るるパーク 豊の国物産館内売店
日程：4月20日（土）・21日（日）
内容：産品販売

③ きつきお城まつり

場所：酢屋の坂下広場
日程：5月5日（日）
内容：調理販売

④ 大分市中央通り歩行者天国

場所：大分市中央通り（トキハ本店前）
日程：5月25日（土）
内容：産品販売補助

- ⑤ **きつきのきつきフェア in アミュプラザおおいた**
場所：アミュプラザおおいた（JR 大分駅） 1F メインコンコース
日程：6 月 15 日（土）・16 日（日）
内容：産品販売補助
- ⑥ **チョコビコ夜市**
場所：八坂神社～富坂一帯
日程：7 月 20 日（土）
内容：調理販売
- ⑦ **ななつ星マルシェ in 杵築駅**
場所：JR 杵築駅 島式ホーム中央付近
日程：9 月 20 日（金）
内容：産品販売
- ⑧ **きつきお魚まつり**
場所：美濃崎漁港
日程：9 月 28 日（土）
内容：調理販売
- ⑨ **ななつ星マルシェ in 杵築駅**
場所：JR 杵築駅 島式ホーム中央付近
日程：10 月 4 日（金）
内容：産品販売
- ⑩ **杵築ブランドフェア in パークプレイス大分**
場所：パークプレイス大分 1 階サニーウォーク中央催事場
日程：11 月 16 日（土）・17 日（日）
内容：産品販売補助
- ⑪ **杵築市農林水産祭**
場所：杵築市健康福祉センター
日程：1 月 18 日（土）・19 日（日）
内容：調理販売

2. 自主事業

流通事業部として、市内製品の販売を行った。

今年度も自主事業においては、定番の売場確保、継続的な取引に主眼を置いて活動した（市内事業者および地域商社の恒常的かつ持続的な売上確保のため）。今年も最も大きな実績を上げたのはふるさと納税で、年間で約 3,200 件、8,300 千円（税抜）を売上げた。

杵築市の事業者の中では、件数で 5 番目、金額で 6 番目に多い実績であった。

杵築市ふるさと納税が前年と比較し苦戦する中で、流通事業部の主力商品である鰯の切身（製造元：JF おおいた杵築支店）は前年を上回る実績を上げ、杵築市の全返礼品の中で件数において 5 番目に多かった。

【主な新しい取り組み】

・ダイワロイネットからヨーロッパ最大のホテルチェーンに運営元を移管した『別府湾リゾート＆スパ（旧別府湾ロイヤルホテル）』において、レストランへの食材供給およびショップへの商品供給を 4 月に開始した。

・新たな運営元によって営業を再開した「風の郷」において市内製品の棚を設け、5 月から販売を開始した。これによって、山香ルートの配達効率が上がった。

・令和 6 年お中元（6 月）より、ギフト分野における県内最大手『トキハ』との取引を開始した。トキハのギフト展開は商品を変えてお歳暮でも継続し、今年度のお中元では品数を 2 品に増やし展開している。

・7 月、『明礬 湯の里』土産物売場での商品展開が始まった。上述の別府湾リゾート＆スパと湯の里の新規開拓によって別府方面の配達先が増加し、ルート配送の効率が大幅に上昇した。

※別府湾リゾート＆スパ（日出）→ホテル晴海→海地獄等（鉄輪）→湯の里→別府湾 SA

・1 月、杵築市商工会の支援を仰ぎ二年ぶりとなる展示会出展を行い、山口の水産卸売会社、BtoB プラットフォーム（卸売専門 EC サイト）の運営会社、カタログギフト販売会社の 3 社と成約した。

3 月に取引を開始した水産卸売会社は、比較的大口で非常に効率が良い為、今後に期待ができる。

【令和 6 年度の販売実績】

	令和 6 年度	令和 5 年度	増減	前年対比
売上高（税抜）	20,678 千円	24,250 千円	▲3,572 千円	85.3%
荒利益高（税抜）	4,263 千円	4,969 千円	▲706 千円	85.8%
荒利益率	20.62%	20.49%	+0.13%	100.6%

※「おんせん県おおいたオンラインショップ」におけるクーポン発行に充てた予算の大幅減少によって同サイトでの売上高は昨年比▲約 2,900 千円（43.7%）、荒利益高は昨年比▲560 千円（42.6%）。

その他、主力商品である焼きえび・かちえびの原料不足による販売期間大幅短縮による影響も大きい。

【令和6年度取引先（五十音順）】

◆販売先（30社+α） 新規取引先6社

- ・海地獄
- ・大分県
- ・大木化粧品
- ・大田商店
- ・かすが紙工
- ・きつき小町会
- ・杵築市（ふるさと納税）
- ・杵築ふるさと産業館
- ・紀ノ國屋
- ・グラントメルキュール
- ・さとふる
- ・サンリッチ
- ・しんきや旅館
- ・ソラシドエア
- ・峠たていしの館
- ・玉の湯
- ・テラス御堂原
- ・デンケン
- ・テンポスドットコム
- ・トキハ（ギフト）
- ・トキハ（催事）
- ・錦屋商事
- ・トラストバンク
- ・ホテル晴海
- ・やまが地域創生機構 山香温泉 風の郷
- ・湯の里
- ・リ・クリエイト（別府湾サービスエリア）
- ・るるパーク
- ・和バル 奏
- ・KATARU
- ・OH！
- ・その他（個人客）

◆仕入先（35社） 新規仕入先2社

- ・綾部味噌醸造元
- ・伊藤園
- ・今村商店（お茶のとまや）
- ・今村農園
- ・大分県酪食肉公社
- ・大分水産
- ・岡本商工（萬力屋）
- ・オレンジ農園
- ・神田楽市
- ・絆屋
- ・きつき紅茶
- ・杵築七島蘭マイスタークラブ
- ・杵築市商工会
- ・きつき茶生産組合
- ・杵築ふるさと産業館
- ・木付や
- ・九州乳業
- ・河野打刃物店
- ・三晃堂印刷
- ・椎茸問屋 徳一
- ・新庄農地利用組合
- ・森美
- ・高橋水産
- ・匠
- ・竹野工芸店
- ・中野酒造
- ・豊予農場
- ・松山堂
- ・宮部商店（焼肉みやべ）
- ・木工房矢吹
- ・野草の里やまうら
- ・山香ゆうきの会
- ・AMC
- ・JA おおいた東部事業部

Ⅱ. ふるさと納税事業部

1. 委託事業

1-1 令和 6 年度の寄附実績について

令和 6 年度の杵築市ふるさと納税の寄附金額は、**744,312,000 円**であった。

令和 5 年度の寄附金額は 924,938,000 円であり、**前年度比は 80.47%**の寄附実績となった。
約 98.5%がポータルサイト経由の寄附であり、下記 1 1 サイトを包括代行業務の一環として運用を行った。

- ・ふるさとチョイス
- ・楽天ふるさと納税
- ・さとふる
- ・ふるなび
- ・ANA
- ・ふるらぼ
- ・au PAY ふるさと納税
- ・セゾンのふるさと納税
- ・JRE MALL ふるさと納税
- ・KABU&ふるさと納税
- ・Yahoo!ふるさと納税

1-2 寄附額減少の要因分析

a 市場全体の傾向

- ・令和 6 年度は初の 1 兆円を突破し約 1 兆 1 千億円へと成長した
- ・従来の食料品中心への寄附から、観光・宿泊型や体験型の「コト消費」寄附が増加
- ・令和の米騒動により、ふるさと納税市場においても米への寄附が急増した

b 寄附額減少の要因分析

- ・主力の魚介類（りゅうぎゅう・かぼすぶり・うなぎ）は、他自治体が提供するライバル返礼品の台頭により苦戦を強いられた
- ・主力のみかん、柑橘が裏年のため品薄状態となった
- ・返礼品で扱う米の供給量が少なく、米の需要に対応できなかった
- ・秋の人気返礼品「梨」について事業者が生産を終了したため、取扱いができなくなった

・また下記の理由により、全国その他自治体に比べ返礼率を低くせざるを得ない現状である

- ① 食料品中心に寄附が入り、冷凍品の割合も高いため特に送料の負担が経費を圧迫
- ② 観光・宿泊・体験のコト消費への寄附割合が低く、送料を軽減できていない

2-1 新規返礼品提供事業者開拓

令和6年度は下記5事業者の新規開拓を行った。

・一般社団法人やまが地域創生機構（風の郷）

└宿泊・食事に使える館内利用券

・きれい屋おかじま

└お墓のお掃除、お庭のお掃除・手入れ

・小屋農園

└米

・森農園

└柑橘・梅

・有限会社ヨシモリ

└肉

2-2 掲載ポータルサイトの増加

令和6年度に新たに掲載サイトを3サイト増やした

・JRE MALL ふるさと納税（令和6年10月～）

・KABU&ふるさと納税（令和6年11月～）

・Yahoo!ふるさと納税（令和6年12月～）

2-3 楽天ふるさと納税サイトの強化

楽天ふるさと納税における杵築市トップページを改修し、従来のページより直感的に見やすいビジュアルにデザインを刷新

- ・人気カテゴリの大画像スライドショーやシズル感のあるバナーを設置し、訴求力を向上
- ・キーワードや寄附金額のボタンを設置し、寄附者が押し易い様UIを改善
- ・各カテゴリを写真付きで一覧にし、人気カテゴリが一目瞭然に

2-4 主要サイトの返礼品掲載数

年末、12月31日時点での各ポータルサイトの返礼品掲載数は下記のとおりであった。

ふるさとチョイス・・・835品

楽天市場ふるさと納税・・・538品

さとふる・・・546品

ふるなび・・・514品

2-5 ふるさとチョイス企画・運営の（株）トラストバンクとの連携強化として

ふるさとチョイス大感謝祭へ出展

11月9日・10日の2日間パシフィコ横浜で開催された第10回ふるさとチョイス大感謝祭では杵築市として出展を行い、市の認知度向上や寄附額伸張に努めた。

・イベント名

第10回ふるさとチョイス大感謝祭

・場所

パシフィコ横浜 ホールC・ホールD
(〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

・出展数

約160自治体 ※出展自治体は別添の当日案内を参照のこと

・来場者数

約14,819人（2日間合計 ※事前登録制）

本イベントでは以下2つの企画を実施

【企画①「クイズに正解してみかんをもらおう」】

正解数に応じてみかんをプレゼントするクイズを実施した。クイズは問題と選択肢をモニターに投影し、参加者自身が選択肢の札を掲げる形式で行い、約30分かけて杵築市やその返礼品にまつわる12問を出題した。クイズの合間に市の特産品の試食を提供し、参加者が試食している間はその感想や杵築市の印象などについて質問し、交流を図った。

【企画②子供向けタブレットクイズ】

小学生以下を対象とした 2 択問題を作成し、企画①の空き時間にタブレットによる所要時間約 5 分のクイズを実施した。クイズは、杵築市や市の特産品に関する問題 8 問を用意した。参加者にはみかん等杵築市の特産品を進呈した。大人の参加者や子供の付き添いには、杵築市の返礼品の説明等も併せて行った。

本イベントでは毎年多くの自治体が大盤振る舞いで試食品等を配布する中、杵築市ブースでは限られた予算でより深く杵築市について知ってもらえるよう来場者参加型のイベントとしてクイズを実施し、寄附者との交流を図った。

2-6 自治体マイページの導入

全国 1200 自治体以上が利用するオンライン申請サービス「自治体マイページ」に利用を令和 6 年 9 月より開始。ユーザー数 510 万人以上の SaaS を導入することにより、オンラインワンストップ申請をはじめとした寄附者の利便性を向上した。

3-1 令和 7 年度の寄附額回復への方針

前期の寄附額減少の要因分析を踏まえた上で、市との協議・連携を重ね、マーケットの動向を捉えた戦略策定、各ポータルサイトとの連携、主力返礼品の強化等により、計画的に着実に寄附額回復を進めていきたい。具体的な方針は以下の通り。

- ・杵築市シェア第 1 位（50%以上）のふるさとチョイスからの寄附額回復
- ・杵築市シェア第 2 位（20%以上）の楽天市場からの寄附額伸張
- ・一社、一商品に依存しない、新たな事業者開拓や返礼品の開発
- ・主力返礼品のサイト上での更なる魅力向上
- ・令和 7 年 9 月の駆け込み需要に備えた、早期の在庫確保、先行予約受付開始、事業者の発送体制の強化
- ・令和 7 年 10 月以降の制度改正による総務省からの規制強化の動向を注視し、それによるポータルサイトの勢力図の変化に素早く対応し、柔軟に有効な戦略・対策を実施していく

今後も、地域商社だからこそ可能な事業者との丁寧で密なコミュニケーションを取りながら、地域一体型のふるさと納税事業の運営で、杵築市の安定的・継続的な財政確保へ全力で貢献していく所存である。

Ⅲ. ドローン事業部

1. 委託事業

（１）杵築市学校教育支援センター『ひまわり』ドローン操作研修委託業務

令和6年9月に2回に分けて杵築市学校教育支援センター「ひまわり」においてドローンの基礎知識を学ぶための座学と手動によるドローン操作及びプログラミングによる自動操作を体験する研修を行った。

普段触れる機会が少ないドローンを体験して頂き、自己肯定感の創出や興味を持って次に繋がる活力を付けてもらう取組みとして行った。

（２）災害時におけるドローンによる緊急被災状況調査に関する委託業務

大分県と大分県ドローン協議会との協定に基づき、協力会員である弊社は台風10号の被災箇所である国東市朝来野川・両子川・武蔵川の緊急被災状況調査を行った。

撮影後速やかに EDiSON（災害情報活用プラットフォーム）にアップロードを行い、災害対策会議に生かされた。

2. 自主事業

（１）おおいたドローンプラットフォームクロスとの連携

おおいたドローンプラットフォームクロスはドローンによる地域課題の解決及び社会実装を加速させていく上で、ドローンサービスをワンストップで一元的に管理・運用する役割を担う目的の下、大分県のドローンプラットフォーム推進事業として設けられた。

弊社も以下をドローンプラットフォームより受注した。

- ・ 5月・6月大分市内マンション建設予定地撮影
 - ・ 11月湯布院旅館建設予定地撮影。
 - ・ 令和6年12月より令和7年4月迄、国東クリーンセンター建設工事の進捗状況撮影。
- 計6回

（２）追手門学院大手前中・高等部探究旅行にてドローン体験

6月13日(木)大阪市より探究(修学)旅行で大分県内を訪れた。学習プログラムの一つとして高等部2年生84人が参加した。座学講話・手動操縦・プログラミングによる自動操縦等を体験した。杵築市への修学旅行誘致の取組みとしてマスコミ各社に取り上げられた。

(3) 風力発電施行進捗撮影

ENEOS リニューアル・エネルギーより山香町に建設中の風力発電工事進捗の撮影を計5回実施した。また追加にて着工後景観撮影1回・不具合箇所点検撮影1回。計7回の撮影を行った。

(4) ドローン講座・操縦体験・プログラミング体験

- 6月 山香グローバル塾ドローン体験
- 8月 宇佐市移住者交流会ドローン体験
- 9月 玖珠町社協ドローン講演会及び操縦体験
- 11月 院内中部小学校ドローン体験・くす未来部ドローン体験
- 2月 きつき少年少女発明クラブドローンプログラミング体験。

(5) スクール開催

一般社団法人DPCA 大分校として6月・9月・12月・3月にドローン民間資格発行のスクール及び一等・二等無人航空機国家ライセンスセンターを上村の郷（山香町）にて開催した。県内外から受講生が集まった。

(6) 空撮業務

- ・ 4月きつき紅茶茶畑の空撮
- ・ 8月奈狩江地区撮影・大分市内工場撮影

(7) その他

- ・ くす未来部ドローンスポーツ部講師
- ・ あすぴあ大分(大分県身体障害者福祉センター)ドローンサッカー講師
- ・ おおいたドローンフェスティバル 2025in 杵築にコンテンツ提供

令和6年度

株式会社 きつとすき
財務諸表

杵築市

第 7 期

決 算 報 告 書

令和 6 年 4 月 1 日から

令和 7 年 3 月 31 日まで

(株) き っ と す き

(法人番号:2320001016283)

貸 借 対 照 表

代
表
者 北 康 夫

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位: 円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産	(49,879,762)	(89.5)	(37,148,101)	(87.6)
現 金 及 び 預 金	31,928,506	57.3	29,828,841	70.3
売 掛 金	17,008,256	30.5	6,063,855	14.3
棚 卸 資 産	1,113,000	2.0	949,105	2.2
未 収 還 付 法 人 税 等	0	0.0	306,300	0.7
立 替 金	0	0.0	0	0.0
貸 倒 引 当 金	△ 170,000	0.3	△ 0	0.0
II 固 定 資 産	(5,873,434)	(10.5)	(5,252,782)	(12.4)
有 形 固 定 資 産	(5,873,434)	(10.5)	(5,252,782)	(12.4)
工 具 、 器 具 及 び 備 品	1,818,490	3.3	1,137,982	2.7
リ ー ス 資 産	4,054,944	7.3	4,114,800	9.7
無 形 固 定 資 産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
投 資 そ の 他 の 資 産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
III 繰 延 資 産	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
資 産 の 部 合 計	55,753,196	100.0	42,400,883	100.0

(単位: 円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債 金	(14,225,628)	(25.5)	(4,943,968)	(11.7)
買 掛 金	4,074,048	7.3	1,061,304	2.5
未 払 金	8,009,693	14.4	2,936,700	6.9
未 払 法 人 税 等	107,900	0.2	35,500	0.1
未 払 消 費 税 等	2,159,900	3.9	900,300	2.1
預 り	-125,913	-	10,164	0.0
II 固 定 負 債 金	(4,522,014)	(8.1)	(4,609,110)	(10.9)
長 期 未 払 金	4,522,014	8.1	4,609,110	10.9
負 債 の 部 合 計	18,747,642	33.6	9,553,078	22.5
(純 資 産 の 部)				
I 株 主 資 本 金	(37,005,554)	(66.4)	(32,847,805)	(77.5)
1. 資 本 金	4,500,000	8.1	4,500,000	10.6
2. 資 本 剰 余 金	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
3. 利 益 剰 余 金	(32,505,554)	(58.3)	(28,347,805)	(66.9)
(1) そ の 他 利 益 剰 余 金	(32,505,554)	(58.3)	(28,347,805)	(66.9)
繰 越 利 益 剰 余 金	32,505,554	58.3	28,347,805	66.9
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
III 新 株 予 約 権	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
純 資 産 の 部 合 計	37,005,554	66.4	32,847,805	77.5
負債・純資産の部合計	55,753,196	100.0	42,400,883	100.0

損 益 計 算 書

令和 6 年 4 月 1 日から

令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	前 期 額	構成比	決 算 額	構成比
I 売上高	(76,434,846)	(100.0)	(57,123,162)	(100.0)
業務委託高	49,280,956	64.5	33,441,228	58.5
商品売上高	24,780,799	32.4	21,139,883	37.0
ローン事業売上	2,373,091	3.1	2,542,051	4.5
II 売上原価	(19,343,617)	(25.3)	(16,530,256)	(28.9)
期首たな卸高	946,493	1.2	666,600	1.2
商品仕入高	19,063,724	24.9	16,515,161	28.9
期末たな卸高	20,010,217	26.2	17,181,761	30.1
売上総利益	666,600	0.9	651,505	1.1
	57,091,229	74.7	40,592,906	71.1
III 販売費及び一般管理費	(57,664,323)	(75.4)	(45,354,633)	(79.4)
販売費及び一般管理費	57,664,323	75.4	45,354,633	79.4
営業損失	573,094	0.7	4,761,727	8.3
IV 営業外収益	(4,076,241)	(5.3)	(680,032)	(1.2)
受取利息	362	0.0	15,428	0.0
貸倒引当金戻入	199,500	0.3	170,000	0.3
雑収	3,876,379	5.1	494,604	0.9
V 営業外費用	(187,380)	(0.2)	(5,054)	(0.0)
支払利	17,380	0.0	5,054	0.0
貸倒引当金繰入	170,000	0.2	0	0.0
経常利益 (損失)	3,315,767	4.3	△ 4,086,749	7.2
VI 特別利益	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
VII 特別損失	(0)	(0.0)	(0)	(0.0)
税引前当期純利益 (損失)	3,315,767	4.3	△ 4,086,749	7.2
法人税、住民税及び事業税	683,900	0.9	71,000	0.1
当期純利益 (損失)	2,631,867	3.4	△ 4,157,749	7.3

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 6 年 4 月 1 日から
令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
旅 費	509,557	0.7	439,537	0.8
広 告	1,090,822	1.4	62,885	0.1
容 器	116,934	0.2	156,981	0.3
荷 造	283,626	0.4	357,720	0.6
支 払	307,159	0.4	640,536	1.1
販 手	3,209,480	4.2	564,683	1.0
諸 員	57,910	0.1	80,910	0.1
役 料	6,500,000	8.5	5,700,000	10.0
給 業	24,035,133	31.4	21,713,535	38.0
従 定	6,700,000	8.8	2,060,000	3.6
法 業	5,036,564	6.6	5,339,597	9.3
厚 価	2,028,468	2.7	1,242,961	2.2
減 一	2,568,804	3.4	2,838,252	5.0
リ 代	55,900	0.1	45,600	0.1
地 務	308,724	0.4	308,725	0.5
修 用	48,000	0.1	0	0.0
事 道	1,077,230	1.4	925,721	1.6
通 税	719,617	0.9	449,866	0.8
水 租	418,683	0.5	449,550	0.8
租 寄	64,685	0.1	30,612	0.1
接 待	10,000	0.0	0	0.0
保 消	722,778	0.9	366,292	0.6
備 理	89,080	0.1	76,320	0.1
管 耗	667,810	0.9	586,546	1.0
車 諸	587,200	0.8	587,400	1.0
新 輛	242,635	0.3	234,314	0.4
研 図	19,803	0.0	0	0.0
雑 開	27,569	0.0	15,308	0.0
合 計	160,152	0.2	80,782	0.1
合 計	57,664,323	75.4	45,354,633	79.4

棚卸資産の計算内訳

令和 7 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	前 期 額	売上高比率	決 算 額	売上高比率
商 品	666,600	0.9	651,505	1.1
貯 蔵	446,400	0.6	297,600	0.5
合 計	1,113,000	1.5	949,105	1.7

株主資本等変動計算書

(株) きつとすき

令和 6 年 4 月 1日から
令和 7 年 3 月 31日まで

	前 期 額 (円)	決 算 額 (円)
I 株 主 資 本		
1. 資 本 金		
当期首残高	4,500,000	4,500,000
当期変動額	0	0
当期末残高	4,500,000	4,500,000
2. 利 益 剰 余 金		
(1) その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	29,873,687	32,505,554
当期変動額		
当期純利益 (損失)	2,631,867	-4,157,749
当期末残高	32,505,554	28,347,805
その他利益剰余金合計		
当期首残高	29,873,687	32,505,554
当期変動額		
当期純利益 (損失)	2,631,867	-4,157,749
当期末残高	32,505,554	28,347,805
株 主 資 本 合 計		
当期首残高	34,373,687	37,005,554
当期変動額		
当期純利益 (損失)	2,631,867	-4,157,749
当期末残高	37,005,554	32,847,805
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
III 新 株 予 約 権		
当期首残高	0	0
当期変動額	0	0
当期末残高	0	0
純 資 産 の 部 合 計		
当期首残高	34,373,687	37,005,554
当期変動額		
当期純利益 (損失)	2,631,867	-4,157,749
当期末残高	37,005,554	32,847,805

個 別 注 記 表

令和 6 年 4 月 1日から
令和 7 年 3 月 31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 10,547,881円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 45株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、729,951.22円であります。
2. 一株当たり当期純損失は、92,394.42円であります。

以 上

